

# 東館駅周辺整備計画

令和3年3月

東館駅周辺まちづくり協議会

矢 祭 町



## 目 次

序. 東館駅周辺整備計画について	1
1. 整備方針	2
(1) 整備構想における重点プロジェクトのレビュー	2
(2) 整備計画の検討に向けて考慮すべき新たな条件	3
(3) 駅周辺整備方針	7
2. 整備計画案	9
(1) 駅舎再生計画	9
(2) 中央公民館建替計画	29
3. 商業活性化計画	39
(1) 中心商業地の現状と課題	39
(2) 生活道路整備の方向	42
(3) 中心商業地の再生方向	43
(4) 商店街活性化のための支援制度	50
(5) 商業活性化実現へ向けた取り組み方向 (案)	54
(資料1) 想定概算事業費	56
(資料2) 整備スケジュール (案)	57
(資料3) 東館駅周辺まちづくり協議会 委員名簿	58
(資料4) 関連資料	59



## 序. 東館駅周辺整備計画について

この東館駅周辺整備計画（以下、「整備計画」という）は、「東館駅周辺整備構想／平成31年3月」（以下、「整備構想」という）を受け、重点プロジェクトを中心としたより具体的な計画についてとりまとめたものである。

ただし、整備構想の策定以降、大型台風による災害や新型コロナウイルスの発生などにより、全国及び矢祭町をとりまく社会状況は大きく変わる事となった。この整備計画は、このような社会状況の変化を踏まえた上で、整備構想における個別の計画に優先順位を付け、さらに今後の矢祭町をとりまく状況を睨みながら、段階的に実現していくことを目標としてとりまとめたものである。

# 1. 整備方針

## (1) 整備構想における重点プロジェクトのレビュー

### ● 駅舎と公共施設等の合築整備プロジェクト

- ・施設の更新が望まれる公共施設や、まちの賑わいづくりに有効な施設の導入を目指す。
- ・駅舎、中央公民館、トイレ、特産品販売所、まちの駅、教育委員会、商工会館などの合築を想定する。

### ● 駅東西自由通路及び交通広場の整備

- ・東西自由通路及びバス転回場等を駅舎等の合築施設の配置と連動して整備する。

### ● 商業・業務地活性化プロジェクト

- ・空き地、空き家を活用した通路や交流施設の整備を検討、推進する。

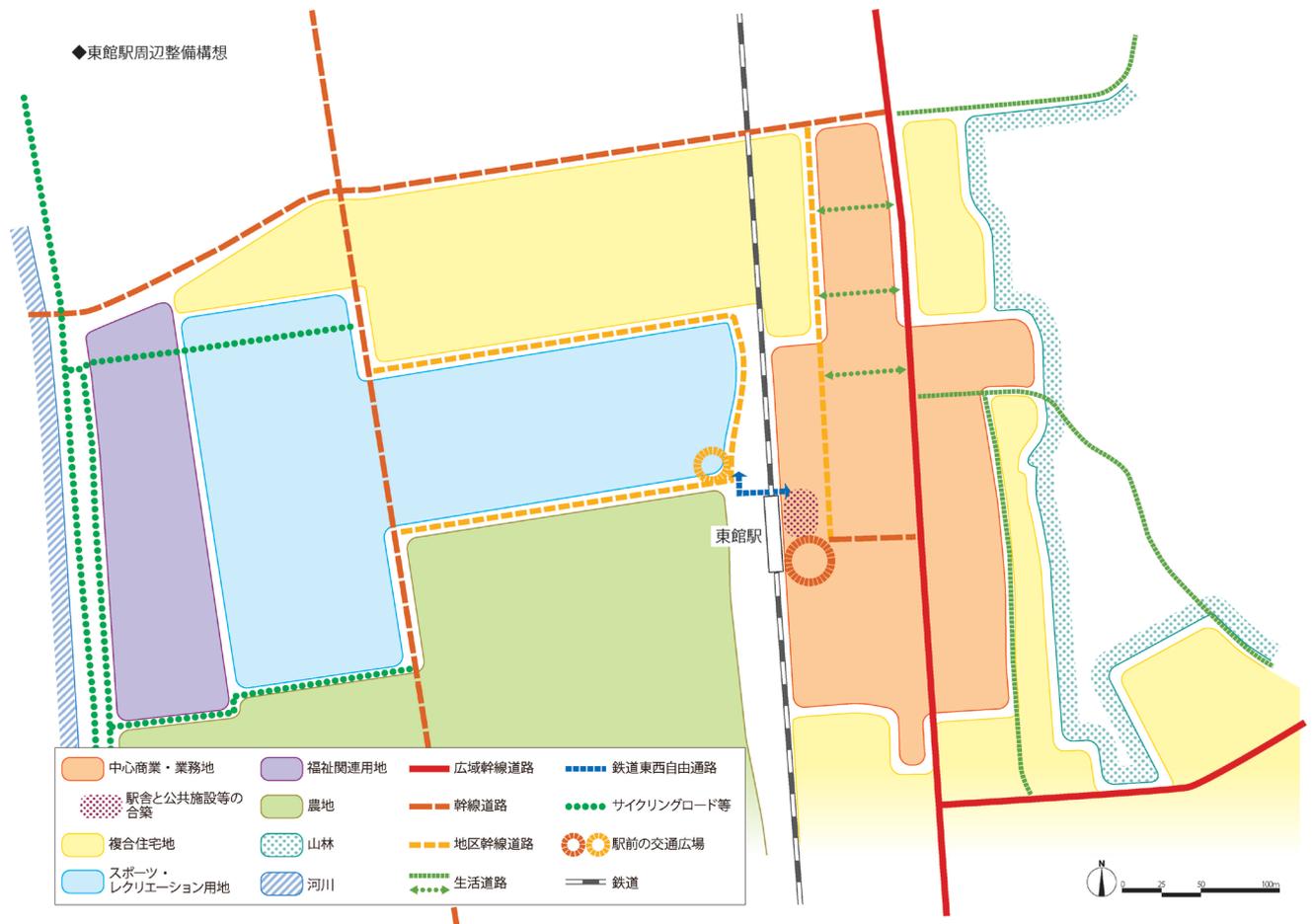
### ● 運動・公園施設整備プロジェクト

- ・400mトラックを持つグラウンドやこどもの遊び場等の開放的な施設を想定する。
- ・イベントの開催や駐車場としての活用等に対応できるような施設の規模、配置とする。

### ● 今後の課題

- 構想の実現に向けた計画のステップアップの条件整理
- 計画の前提条件の変化に対応した柔軟な見直し

■ 東館駅周辺整備構想図



## (2) 整備計画の検討に向けて考慮すべき新たな条件

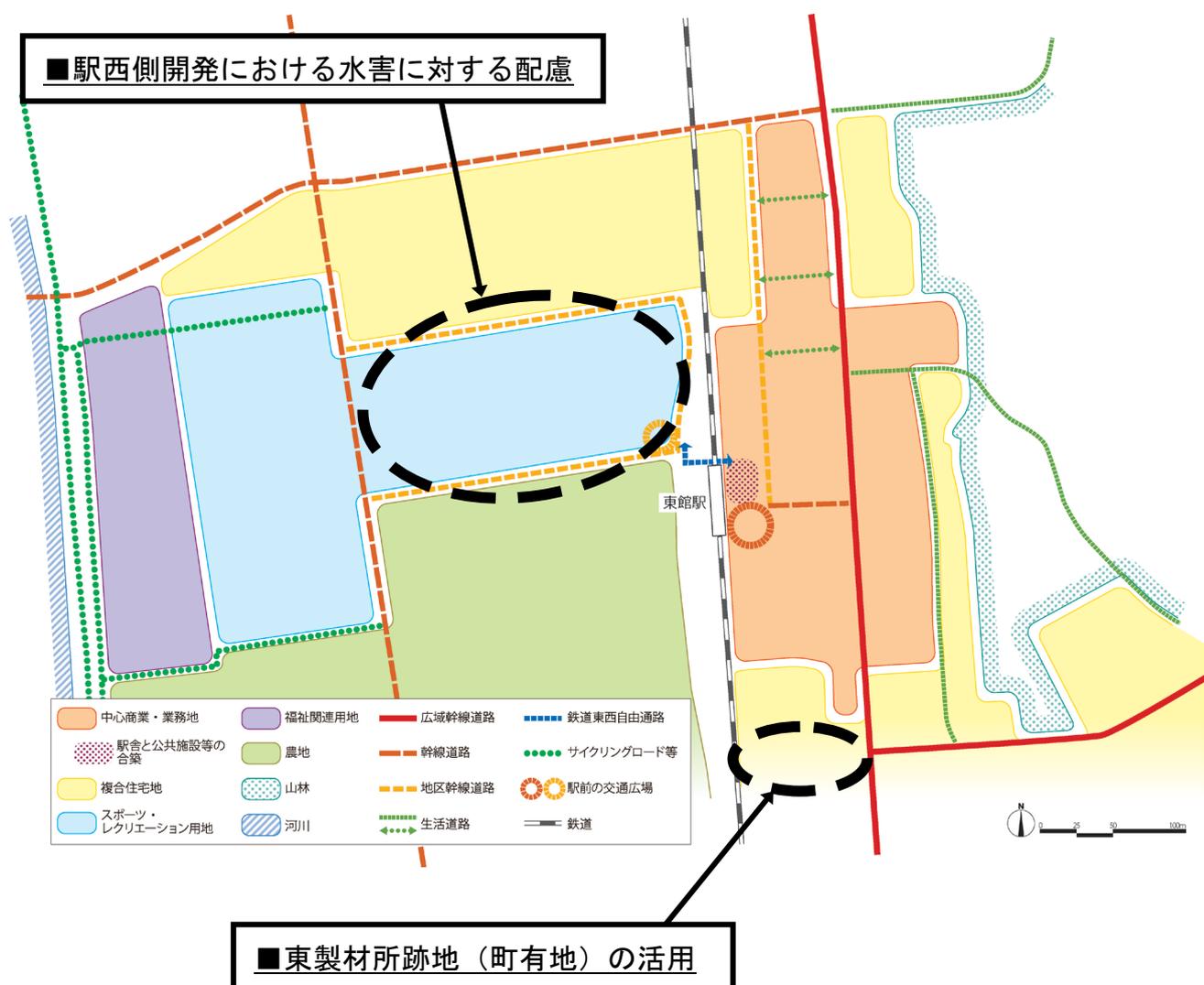
### ①東製材所跡地の活用

- ・昨年度、矢祭小学校の駐車場用地として東製材所用地（約 1,130 m<sup>2</sup>）を取得したが、単なる駐車場としてのみではなく、新たな拠点として活用できる可能性がある。
- ・このことから、当該用地についても整備計画の検討対象とする。

### ②駅西側開発における水害に対する配慮

- ・駅西側エリアについては、浸水区域であり、かつ昨年の台風 19 号により甚大な浸水被害を受けたことを考慮し、開発については慎重に検討する必要がある。

## ■整備計画の検討に向けて考慮すべき新たな条件



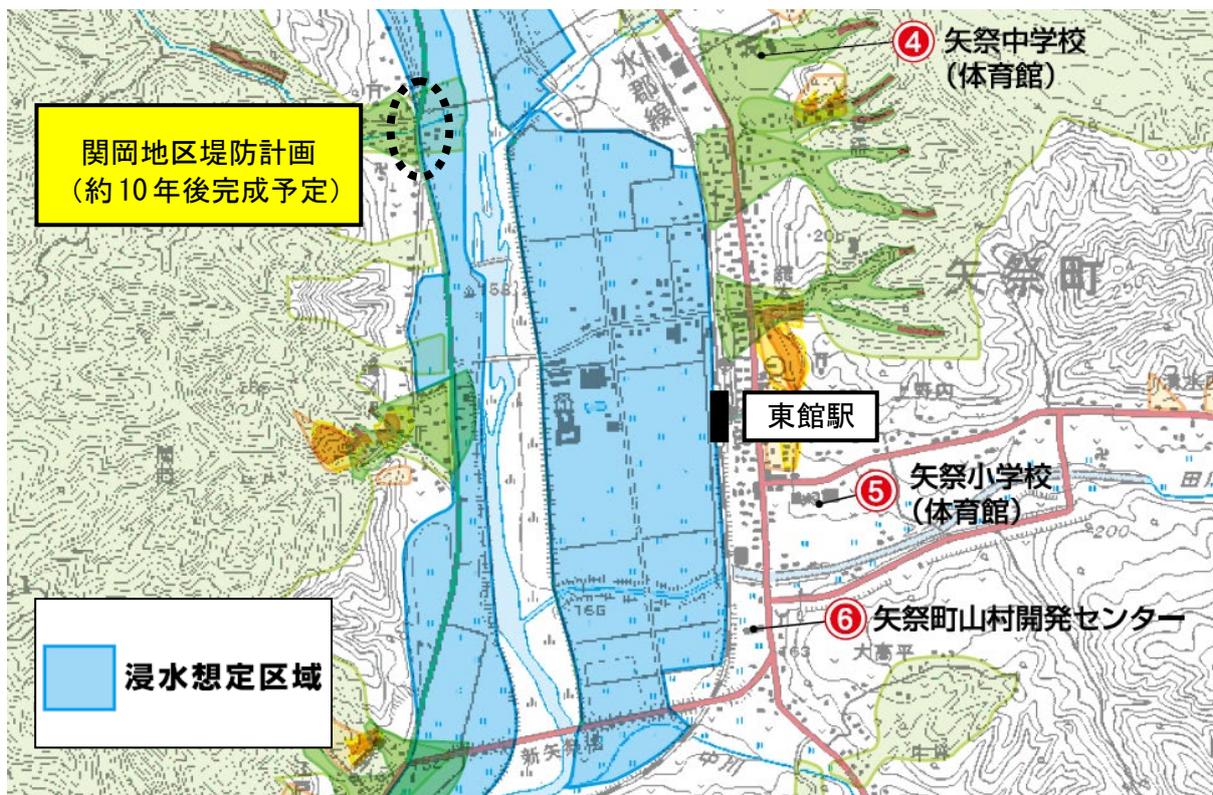
■ 東館駅周辺航空写真（矢祭小学校着工以前）



■町有地：東製材所跡地（約1,130㎡）



■東館駅周辺の浸水区域及び関岡地区の堤防計画



■2019年10月の台風19号による被害



### (3) 駅周辺整備方針

#### ①施設整備の進め方

- ・新たな条件を踏まえ、重点プロジェクトにおける個々の施設整備の進め方に関する考え方について整理する。
- ・本整備計画においては、下表において緊急性が高いと考えられる施設について、優先的に整備計画の検討を行うこととする。
- ・その他の施設については、国による久慈川の治水対策の状況や、新型コロナウイルスによる社会経済への影響などの状況を鑑み、慎重かつ段階的に検討していくこととする。

#### ■重点プロジェクトと各施設整備の優先順位の考え方

重点プロジェクト	整備施設	整備の考え方	優先順位
駅舎と公共施設等の合築整備プロジェクト	駅舎	築90年を経て老朽化が著しく、また簡易委託駅となっていることから駅舎内に余剰スペースもある。このことから、町の顔としてその機能更新を図ることが望ましい。	○
	中央公民館	老朽化が著しく、またエレベーターのない2階建てであることから利便性が悪い状況にある。バリアフリー化された快適な施設に更新することが望ましい。	○
	公衆トイレ	設備が古く、衛生面に問題があるためほとんど利用されていない。駅利用者や来街者へのサービス施設であることから、早急に更新する必要がある。	○
運動・公園施設整備プロジェクト	運動公園	駅西側が浸水区域であることや、今後、関岡地区の治水対策などを考慮し、整備規模や浸水対策について時間をかけて慎重に考えていく必要がある。	△
駅東西自由通路及び交通広場の整備	東西自由通路	駅西側の整備と一体的に行うものであるため、運動公園整備とあわせて検討していく必要がある。	△
	西口駅前広場 アクセス道路		△
	東口駅前広場	広場の配置については駅舎との密接な関係があることから、駅舎の更新とあわせて検討する必要がある。	○
商業・業務地活性化プロジェクト	空き地・空き店舗の活用	中心商業地としての衰退が進んでいることから、駅前整備とあわせ早急に商業の活性化に取り組んでいく必要がある。	○
	生活道路	整備構想で検討した3箇所の通路位置について、今後の空き地・空き店舗の活用の方向性を見据え、具体的な検討を進めていく必要がある。	△

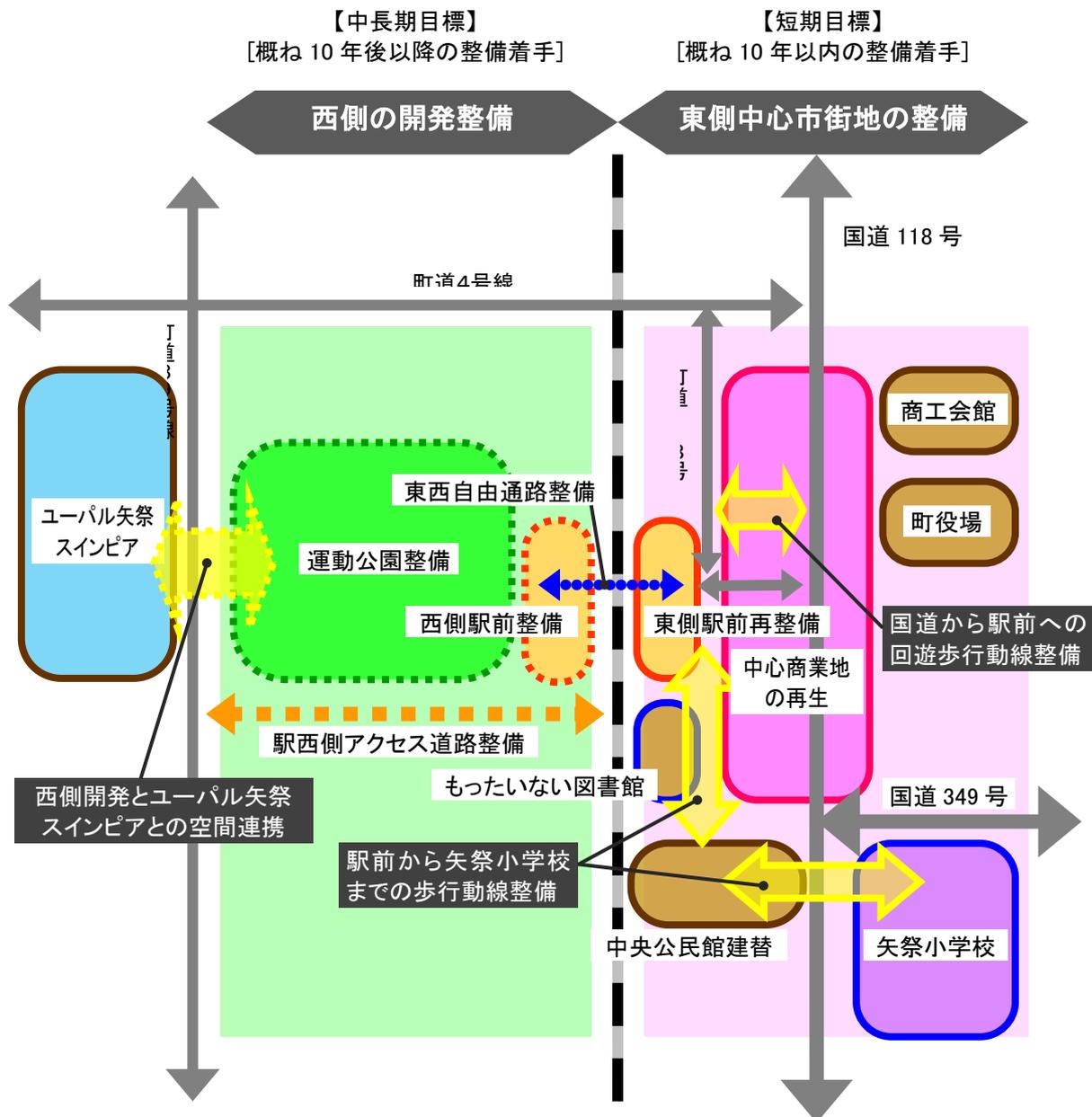
優先順位：○高い、△慎重かつ段階的に検討する必要がある。

## ② 駅周辺整備方針

- ・ 前項の整理を踏まえ、東館駅周辺整備の方針を以下に整理する。

### ■ 東館駅周辺整備方針

- 短期目標として、東側中心市街地の再整備を目指すこととする。
- 中長期目標として、西側の運動公園をはじめとした整備着手を目指すこととする。
- 駅東西の整備にあたっては、社会情勢や町をとりまく状況を踏まえながら検討を進めることとし、必要に応じて整備方針を見直すこととする。



## 2. 整備計画案

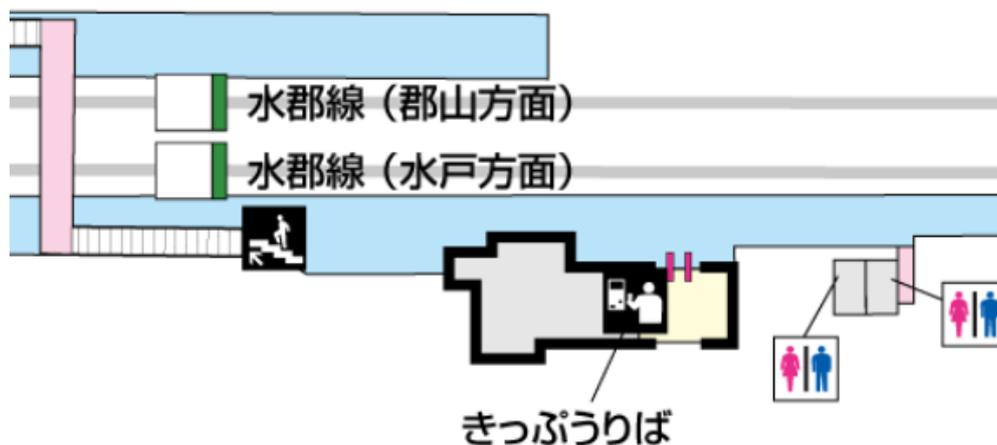
### (1) 駅舎再生計画

#### ①再生方針

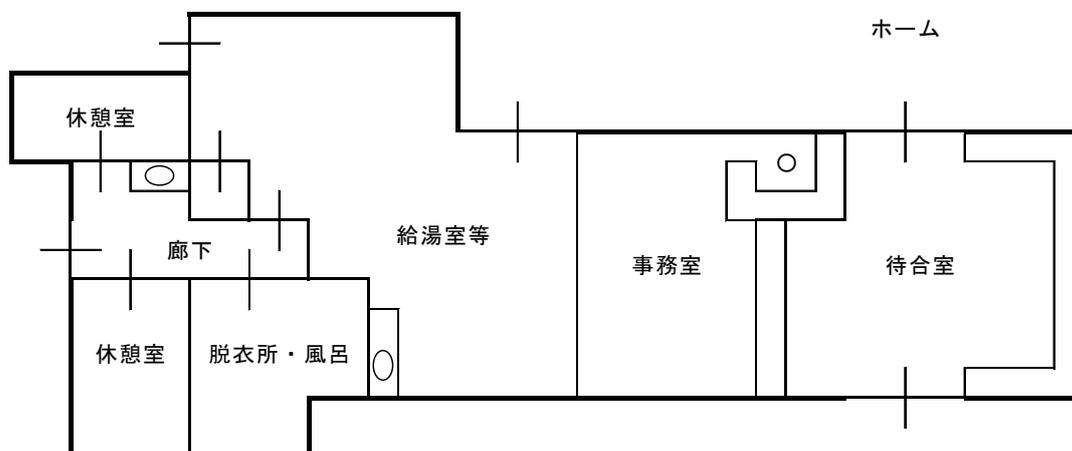
- ・現在の駅舎は町の顔として存在しているが、築90年を経過しているため老朽化が著しく、耐震性にも不安がある。
- ・また建屋のうち事務室として使用しているのは約半分程度であり、その他は給湯室、休憩室、風呂等の居住スペースとなっている。現状では簡易委託駅※であるため、風呂や休憩室などの必要性はなく、管理者が一時的に在住できるスペースがあれば足りるものである。
- ・このことから、町の顔としての再生を図るべく建て替えを行うこととする。
- ・建て替えとあわせ、同じく老朽化している公衆トイレの併設ならびに観光案内等の機能の導入を図ることとする。

※鉄道会社から市町村、農協、駅前商店、個人などに業務委託された駅。

#### ■東館駅構内図（出典：JRホームページ）



#### ■現駅舎の概略間取り（目測による再現）



■ 駅舎写真



正面外観



跨線橋から見た外観



ホーム北側外観



ホーム南側外観



待合室



出札窓口



事務室部分（床嵩上げ）



給湯室等



脱衣所・風呂



休憩室

## ②駅関連施設の現状

- ・公衆トイレについては、外側及びホーム側から利用可能となっているが、設備としては古く、衛生上の問題を抱えている。
- ・タクシーの駐車場及び事務所はJRとの構内利用契約により設置されている。駐車枠は移設可能であり、事務所については本社が近いことから必要性は低い。
- ・公衆電話ボックスについては、通常時の需要は少ないと考えられるが、災害時など携帯電話が不通となった場合を考慮すると必要性が考えられる。

### ■関連施設の現状位置



■ 関連施設の状況



公衆トイレ及びタクシー駐車場及び事務所、公衆電話ボックス



公衆トイレ外側出入口



公衆トイレホーム側出入口



J R軌道制御設備室

### ③駅前駐車場の状況

- ・駅前駐車場は約 60 台収容可能であり、利用はかなり多い。
- ・地下に防火水槽が敷設されていることに留意が必要である。



#### ④自家用車送迎の状況

- ・朝ピーク時における駅へのアクセスは、自家用車による送迎がほとんどである。
- ・利用者の大部分は7：15発の郡山行きに乗車しており、水戸方面は僅かである。
- ・送迎の自家用車は、列車到着間際になると最大4～5台の同時集中がみられるが、特に渋滞を起こすような状況はない。
- ・路線バスには概ね学生が乗車しているが、駅で降りる人はほとんどいない。
- ・自家用車送迎は列車到着直前に集中するため、バスとの錯綜はみられない。

#### ■朝ピーク時の交通手段別駅利用者数（2019年6月20日（木）調査）

7時台	バス (7:27)	自家用車 送迎	タクシー	徒 歩	自家用車 P&R	人数計
	0人	22台	0台			
		24人	0人			
8時台	バス (8:27)	自家用車 送迎	タクシー	徒 歩	自家用車 P&R	人数計
	1人	2台	1台			
		2人	1人			

※P&R（パーク&ライド）：マイカーを駅前駐車場に停めて電車に乗っていく方法

※列車ダイヤ：郡山行（7：15）、水戸行（7：41、8：43）



⑤路線バスの動き

- ・路線バスは、切り返す形で出入りしている。

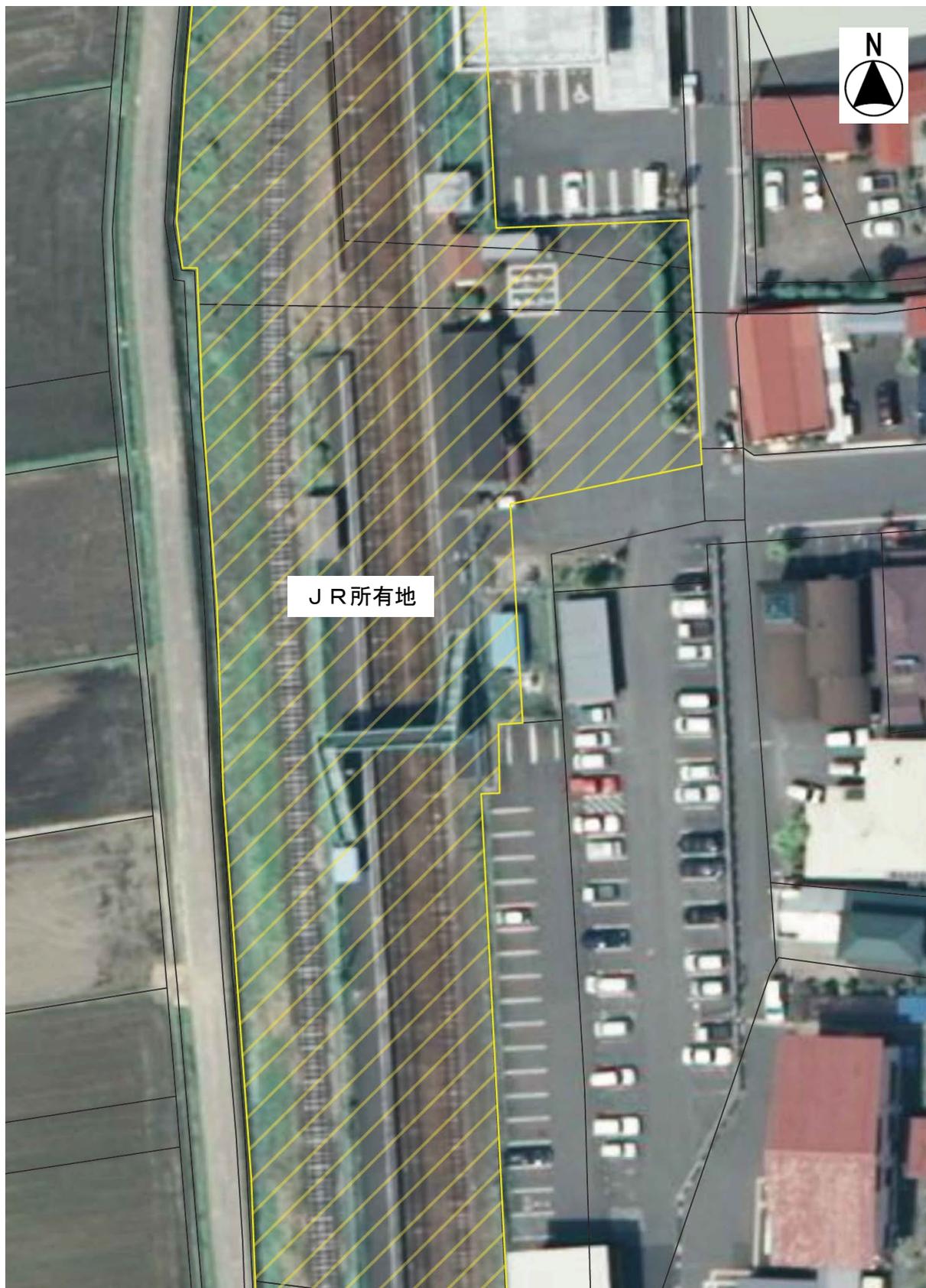
■路線バスの動き



## ⑥地権利関係

- ・ 駅舎及びロータリースペースは、J Rの所有地となっている。

### ■ J R所有地の状況



⑦まちの駅やまつりの概要

- ・「まちの駅やまつり」は、町の情報発信拠点として存在しているが、駅から離れていることや、国道沿いにあることから事前に場所を把握していないと分かりにくい立地環境にある。



至 大子町 / 常陸太田市 118 至 埴町

月極駐車場  
(駐車禁止)

① 案内板

②

③案内カウンター

事務所スペース

④ フリースペース

⑤ トイレ

⑥ 駐車場

案内板

営業時間

平日 8:00-17:00

土日祝 8:00-16:00

施設ご利用案内

- ・休憩にご利用ください
- ・簡単な観光案内
- ・トイレ



〒963-5118  
福島県東白川郡矢野町東館石田8  
まちの駅やまつり  
TEL.0247-57-5659 FAX.0247-57-5660



### ⑧整備計画案

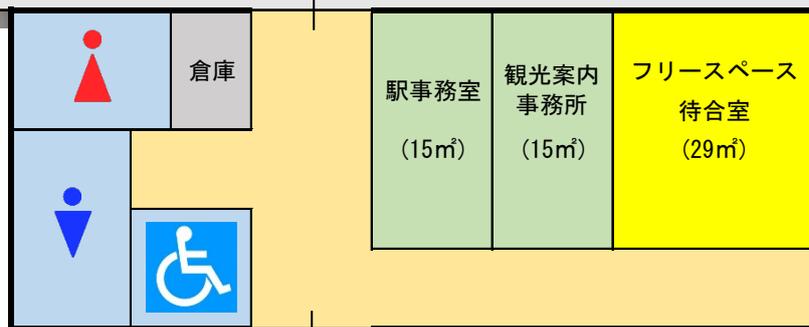
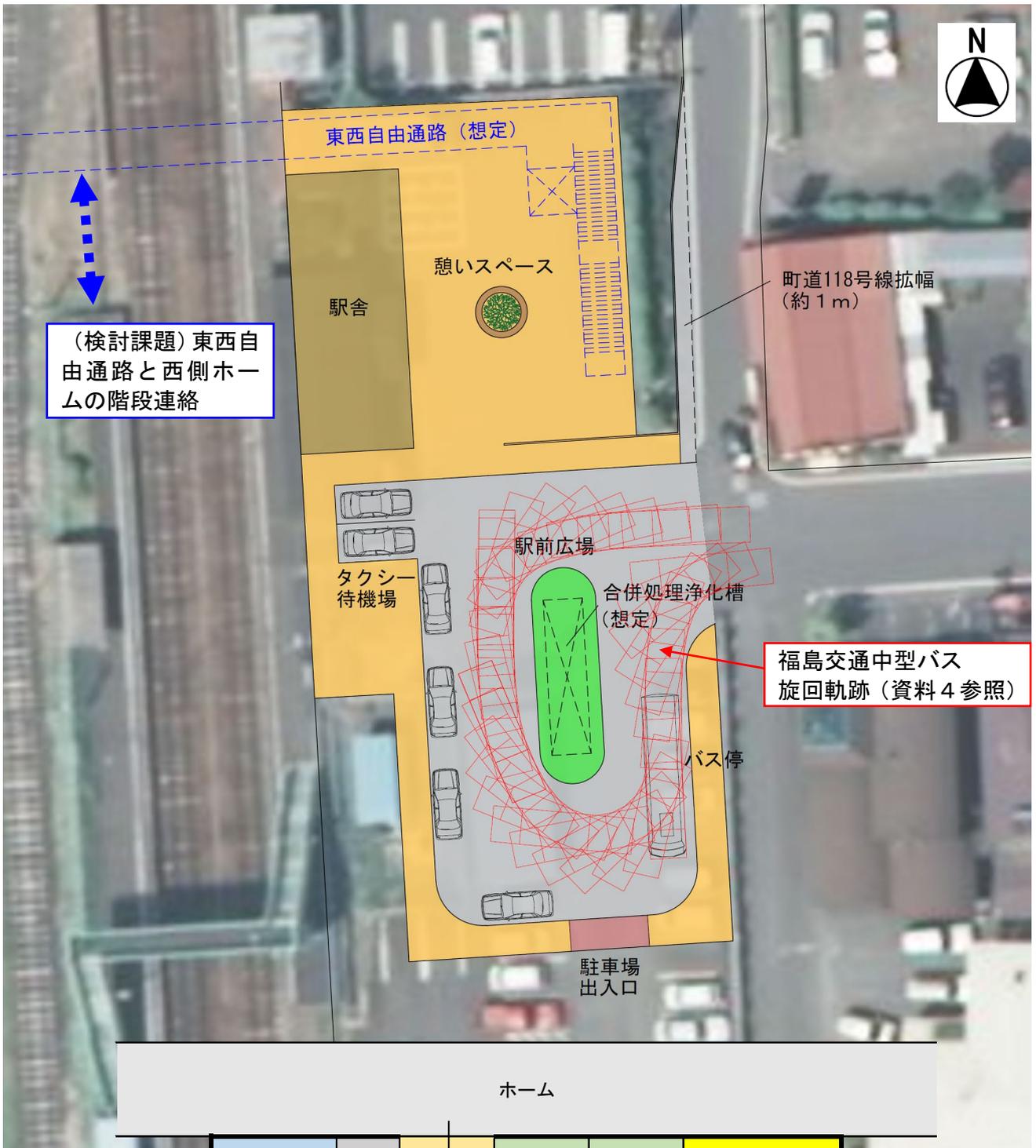
- ・ 駅舎については2つの案を検討した。
- ・ 駅の機能のみでなく、地域の交流拠点としての活用を考慮し、B案を推奨案とする。
- ・ あわせて、駅前広場についても整備を行うこととする。
- ・ 計画の具現化にあたっては、JR及び福島交通との合意形成を図るものとする。特にロータリーについては、必要な用地（幅、奥行き）の確保が可能かどうか十分な精査を要する。

#### ■ 駅舎及び駅前広場整備計画案概要

	計画概要	
駅前広場	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 路線バスが切り返さずに旋回できるロータリーを整備する。</li> <li>・ 歩道の幅員は、バリアフリー法における通路の最低幅員である2mとする。</li> <li>・ ロータリーは5～6台の送迎車両に対応する※。 ※<u>路線バスとダイヤと送迎の時間帯が異なるため、バスと自家用車が干渉することはないと考える。</u></li> <li>・ ロータリーは現在運行中の福島交通の中型バスの旋回に対応する。</li> <li>・ タクシーの待機場はロータリー内に移設する。</li> <li>・ タクシー事務所は撤去し、駅舎内にタクシー専用電話を設ける。</li> <li>・ 駅前駐車場は数台減少することとなるが、ロータリーからの出入口を設ける。</li> <li>・ 駅舎新築に伴う合併処理浄化槽は、積載荷重がかからない場所に埋設するものとする。</li> <li>・ 駅舎の前は、地域住民の憩いのためのスペースとする。</li> <li>・ 将来的な西側の開発を見据え、東西自由通路の設置スペースを想定しておく。また、東西自由通路と西側のホーム（郡山方面）を階段で連絡し、西側からの鉄道利便性向上を図ることも検討課題としておく。</li> </ul>	
町道 118 号線	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県道停車場線との交差部分の幅員が狭く（約4.6m）、自動車の相互通行が困難であることから、JR所有地の一部（法面部分）を利用し、約1m程度の拡幅を行う。（幅員計約5.6m）</li> </ul>	
駅 舎	A 案	B 案
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平屋建て、面積約130㎡</li> <li>・ トイレ及び「まちの駅」の機能を併設する。</li> <li>・ 管理しやすいように駅事務室と観光案内事務所を隣接させる。</li> <li>・ 駅舎の北側は、将来的に東西自由通路が設置できるようにスペースを空けておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平屋建て、面積約180㎡</li> <li>・ A案に加え、ギャラリーや多目的スペースを設け、会議、物産販売など様々な目的に利用できるようにする。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建物は、県産木材の使用や維持管理がしやすい構造とし、外観デザインについては、和風を基本としつつ駅周辺景観との調和に配慮する。</li> </ul>		

【配置図】

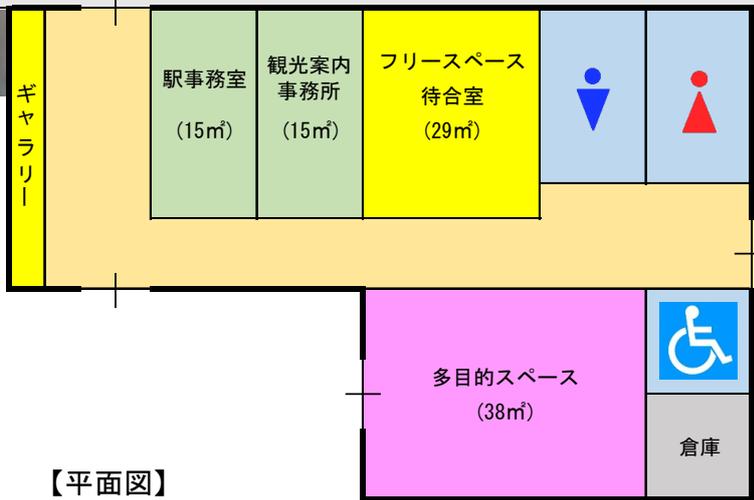
■ A案



【平面図】

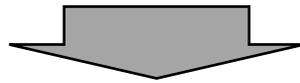
【配置図】

■ B案



【平面図】

■町道 118 号線の拡幅イメージ（イメージのため実際の寸法とは異なる）



## ■ 駅舎内外のイメージ



ギャラリー



観光案内



フリースペース



フリースペース



多目的スペース



憩いスペース

■ 駅舎の外観イメージ案（大きさが比較的近い実例）



昭和レトロ調（西桐生駅／上毛電気鉄道）



和風（大鶴駅／JR九州）



現代風（赤城駅／上毛電気鉄道）

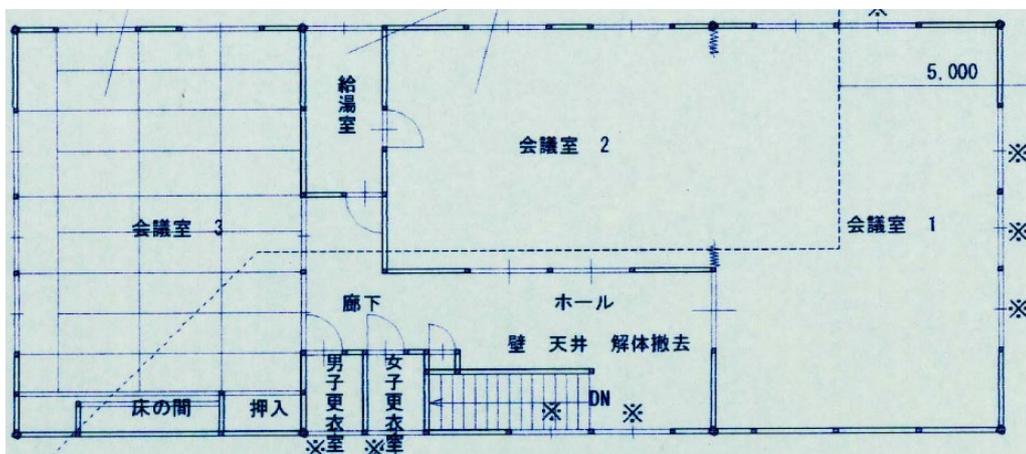
■ 東館駅周辺の景観（例）



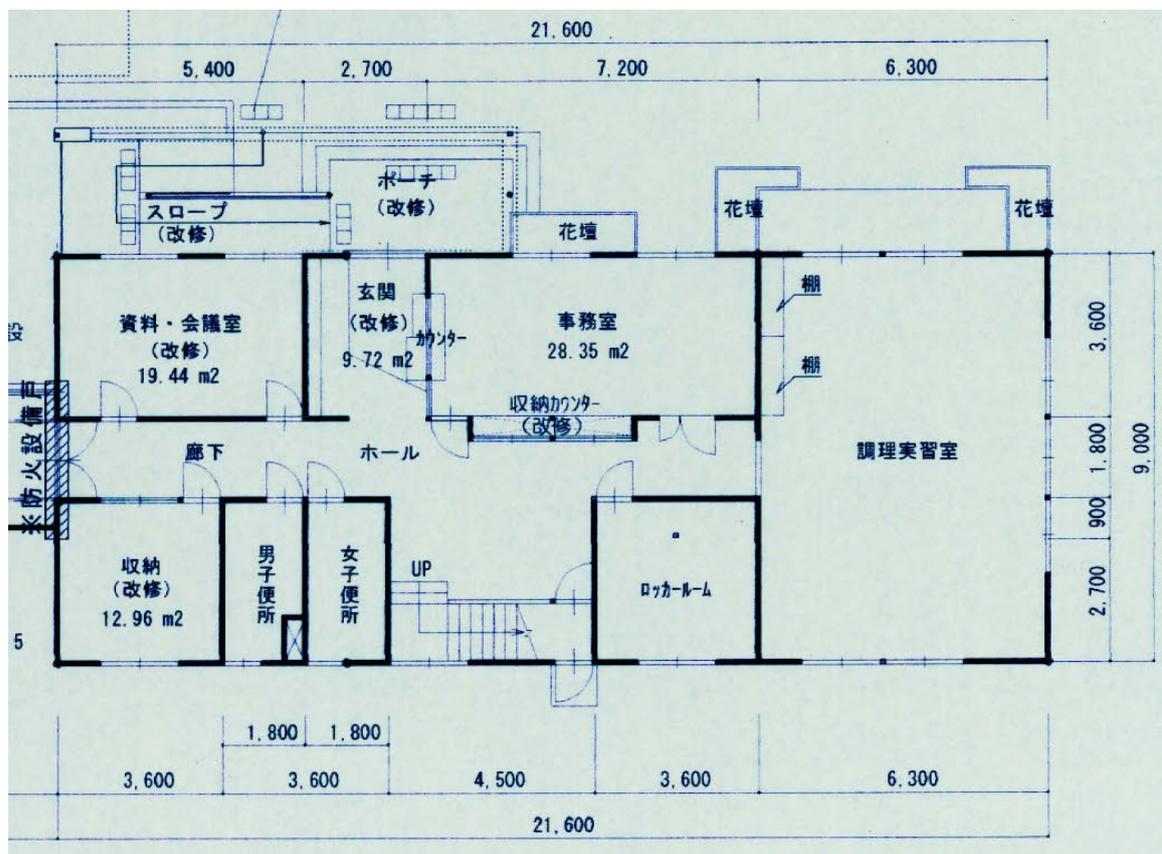


■中央公民館現況平面図（床面積 356.85 m<sup>2</sup>）

【2F】



【1F】



【主要諸室面積】

事務室	調理実習室	資料・会議室	ロッカールーム	収納
28 m <sup>2</sup>	57 m <sup>2</sup>	19 m <sup>2</sup>	13 m <sup>2</sup>	13 m <sup>2</sup>
男女便所計	男女更衣室	会議室 1	会議室 2	会議室 3
13 m <sup>2</sup>	3 m <sup>2</sup>	57 m <sup>2</sup>	39 m <sup>2</sup>	57 m <sup>2</sup>

■もったいない図書館の書架配置

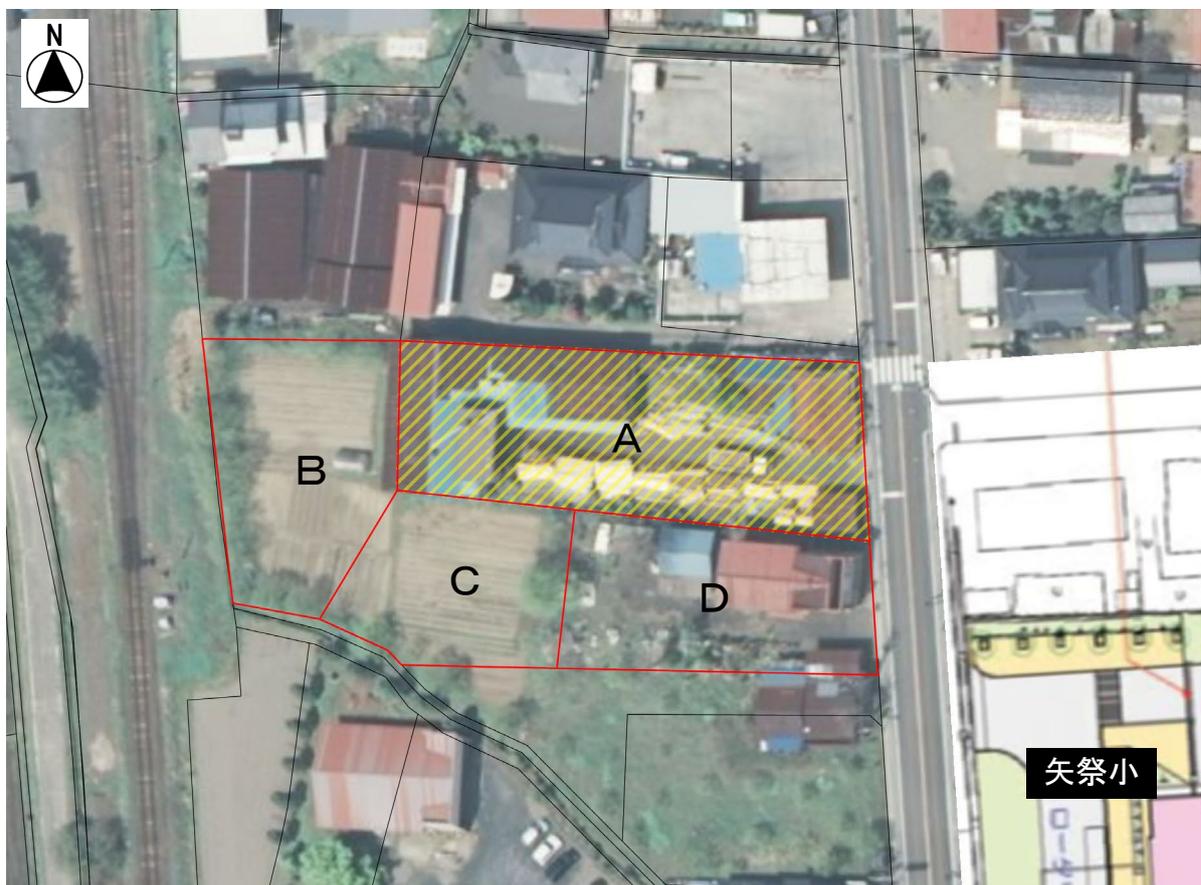


## ②中央公民館の建替方針

- ・施設規模及び施設内容は現状以上とする。ただし過剰な規模とならないよう配慮する。
- ・1 F 部分に利用者のための諸室を配置する。
- ・次頁に示す矢祭小学校の課題解消を図ることを考慮し、2 F 部分に児童クラブを配置するとともに、中央公民館と矢祭小学校の利用を考慮した駐車場を確保する。
- ・矢祭小学校との一体的連携を図るため、町有地（東製材所跡地）及びその周囲の土地を活用して施設整備を図ることとする。
- ・中央公民館の移転建替とあわせ、東館駅～矢祭小学校までを安全に連絡する歩行経路の確保を行う。
- ・現在の中央公民館を解体した跡地は、駐車場の増設や、もったいない図書館の増改築などに活用するものとし、特に、公民館がなくなることに伴う図書館の機能拡充（エントランスの改修、交流スペースの確保等）について検討を行うこととする。

### ■中央公民館建替候補地

記号	地目	地積
A	宅地（町有地）	1,130 m <sup>2</sup>
B	畑	661 m <sup>2</sup>
C	畑	507 m <sup>2</sup>
D	宅地	663 m <sup>2</sup>
計		2,961 m <sup>2</sup>



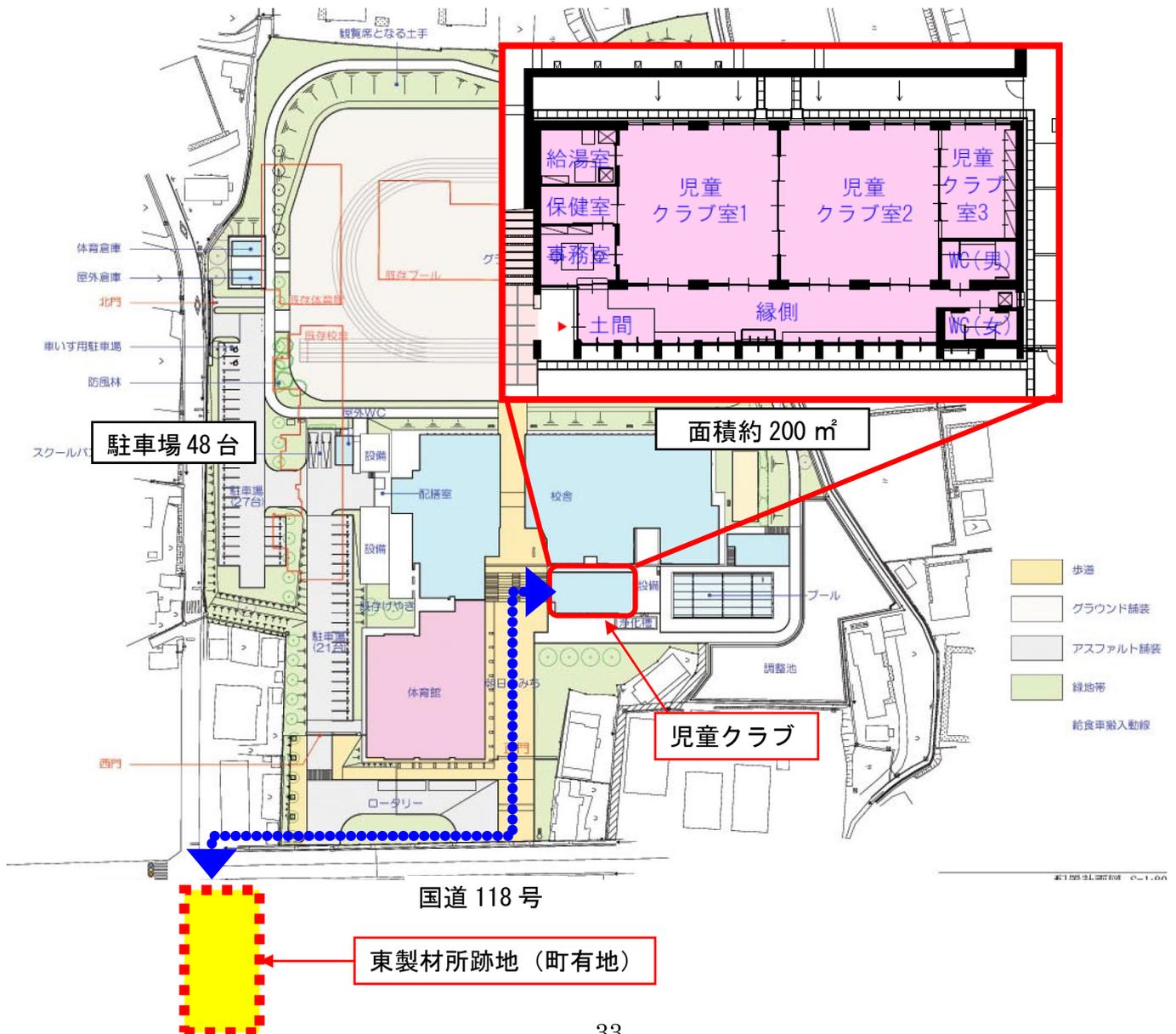
### ③矢祭小学校の課題

- ・校内には児童クラブが設置されているが、スペース的に不足しており、250m南側の山村開発センターにも児童クラブを設けて2箇所に対応している。このため、児童の移動や管理面などで不便を招いている。
- ・町が取得した東製材所跡地は、矢祭小学校と国道 118 号を挟んで隣接しており、児童クラブを新設するには適している。
- ・また駐車場も 48 台であり、行事などの際には不足する状況である。このため、駐車場についても付近に増設することが望まれている。

【矢祭小学校の児童数（2019 年度）】

1 年生	31 人	130 人	4 年生	43 人	117 人
2 年生	51 人		5 年生	36 人	
3 年生	48 人		6 年生	38 人	
総児童数 254 人（うち特別支援学級 7 人）					

出典：学校教育情報サイト

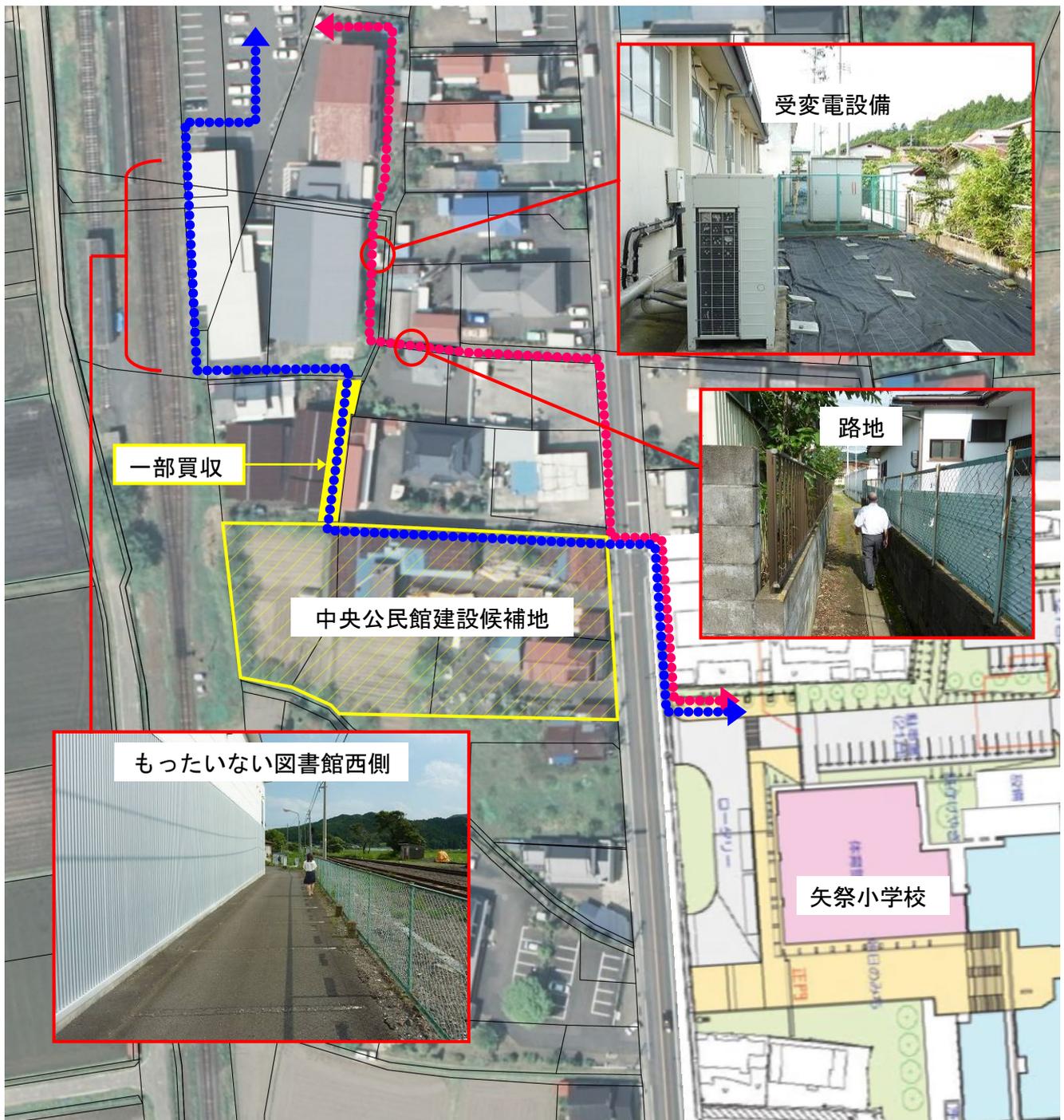


#### ④歩行経路計画案

- ・ 駅前～中央公民館～矢祭小学校を安全に結ぶ歩行者経路については、以下の2つの経路が考えられる。考察した結果として、経路1を推奨とする。

#### ■歩行経路案

経路	概要	考察
経路1 ●●●●●●●●	図書館南西側を経由する。	個人所有地を一部買収することで安全な歩行経路が確保できる。
経路2 ●●●●●●●●	図書館東側及び国道 118号を経由する。	現中央公民館の解体とあわせて歩行者通路を整備する。ただし図書館脇には受変電設備があるほか、途中の路地が狭いなどの問題がある。



### ⑤中央公民館建替計画案

- ・本計画では、建替計画について2つの案を示すこととする。
- ・これらの案は一つのイメージであり、詳細な建築計画は今後の具体検討段階で検討を行うこととする。

#### ■中央公民館建替計画案概要

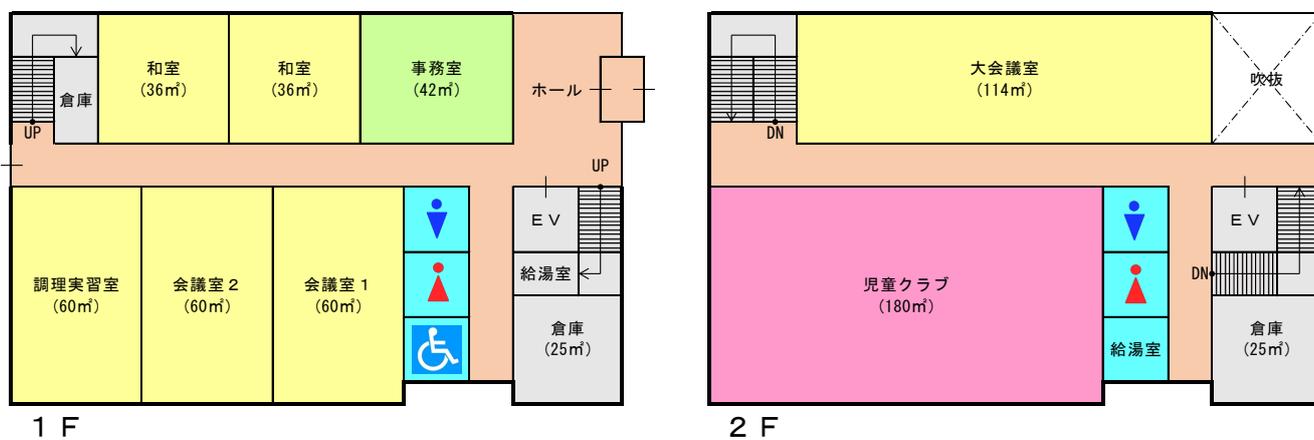
計画条件	敷地面積	2,961 m <sup>2</sup>	
	法定建ぺい率	60% 最大建築面積 1,776 m <sup>2</sup>	
	法定容積率	200% 最大延床面積 5,922 m <sup>2</sup>	
	構造規模	鉄筋コンクリート造、地上2階建て	
	1F施設	中央公民館	
	2F施設	中央公民館（一部）、児童クラブ	
	駐車場設置台数	50台程度（矢祭小学校と同等の台数（48台）程度とする）	
計画案		A案	B案
	計画主旨	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 矢祭小の利用も考慮し、国道側に駐車場、奥に建物を配置する。</li> <li>・ 敷地の北側は、駅前からの歩行動線が確保できるようにスペースを空けておく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建物が目立つように国道側に配置し、裏側を駐車場とする。</li> <li>・ 敷地の北側は、駅前からの歩行動線が確保できるようにスペースを空けておく。</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1Fには公民館の主要機能である会議室等の日常的な利用諸室を配置し、2Fには不定期に行う大きな集会にも対応可能な大会議室を配置する。</li> <li>・ 2Fには児童クラブを設け、既存の矢祭小内施設の面積（約200m<sup>2</sup>）を目安に配置する。</li> <li>・ これにより、児童クラブと駐車場の両面から矢祭小学校との連携を図るものとする。</li> <li>・ なお、2つの異なる機能を併設することから、設計においては防音上の配慮を行うものとする。</li> <li>・ 屋外には遊具を配置し、児童が遊べるように配慮する。</li> <li>・ 外観デザインについては、駅舎と同様に周辺景観との調和に配慮する。</li> </ul>	
	建築面積	599 m <sup>2</sup> （建ぺい率20%）	546 m <sup>2</sup> （建ぺい率18%）
	延床面積	1,031 m <sup>2</sup> （容積率35%）	1,046 m <sup>2</sup> （容積率35%）
駐車場台数	55台	53台	



■ B案



【配置図】



【平面図】

■中央公民館外観参考イメージ

【現代風イメージ例】



【レトロ風イメージ例】



【和風イメージ例】



### 3. 商業活性化計画

#### (1) 中心商業地の現状と課題

- ・東館駅周辺の中心商業地（元氣<sup>いっぱい</sup>118通り）は、国道118号を軸に形成されている。
- ・一部の店舗は地域の顔としてIT情報にも取り上げられるなど精力的に営業活動を続けているが、空き店舗も相当数あり、活気ある商店街とは言い難い状況にある。
- ・国道を走るドライバー目線で見ても、この通りが商店街であることが認識しにくい。
- ・来客用駐車場（元氣118通り駐車場）についても国道側からは分かりにくく、利便性が悪い。



元氣118通り役場前付近（国道118号）



元氣118通り駐車場内看板

■空き店舗等の状況（目視による判断）



■中心商業地を支えている商店（目視による判断：飲食・物販関係）



## (2) 生活道路整備の方向

- ・整備構想において位置付けられた生活道路3ルートについては、今後、商業活性化方策及び既存建物の状況とあわせて具体的に検討していくこととする。

### ■整備構想における生活道路案



(3) 中心商業地の再生方向

- ・中心商業地の再生方向について、以下のように整理する。ただしこれらは案であり、今後、駅舎や中央公民館の再整備とあわせて、商店街としてできることを検討していくこととする。

■ 中心商業地の再生方向（案）

東館駅前整備とあわせた中心商業地の再生

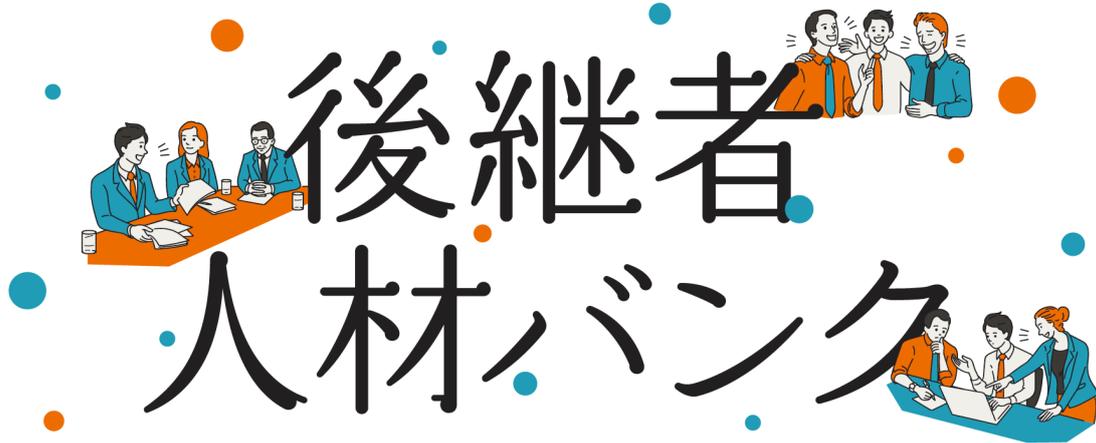
再生目標	方 策	具体案
<p>地域のためのコンパクトな賑わいづくり</p>	<p>後継者人材バンクの活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 創業を目指す起業家と、後継者不在の会社や個人事業主を引き合わせ、創業と事業引継ぎを支援</li> </ul>
	<p>駅周辺空き店舗の活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● チャレンジショップとしての活用</li> <li>● 小学生の学習の場としての活用（元教師によるボランティア塾など）</li> <li>● 地域住民の交流の場として活用（手芸、楽器、語学、子育て相談 等）</li> </ul>
<p>来街者へのおもてなしの強化</p>	<p>情報発信機能の強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 中心商業地マップの作成（駅における来街者への配布）（インターネット配信）</li> <li>● 新駅舎内でのまちなか案内及び地場製品のPR強化</li> </ul>
<p>通過させない商店街づくり</p>	<p>わかりやすい商店街への化粧直し</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 各個店の表側のリニューアルとデザインの統一（支援制度の活用）</li> <li>● 沿道へのバナー（旗）の設置等</li> <li>● のれん等の共通アイテムによる統一</li> <li>● 駅前通りの賑わいづくり</li> </ul>
	<p>サービスの強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 国道沿道への来客用駐車場案内看板の設置</li> </ul>

## ■具体案参考イメージ

### ●後継者人材バンク（中小機構）

- ・既存の制度を活用し、商店街の後継者確保に努める。
- ・ただし、後継者が意欲を持てるよう商店街に魅力づけを行う必要がある。

「創業希望者」と「後継者不在の事業者」をマッチング!



事業引継ぎ支援センターでは、後継者人材バンクに登録した「創業希望者」と、事業引継ぎに関して相談窓口にお越しいただいた「後継者不在の事業者」とを引き合わせ、起業家が後継者として当該事業を引き継ぐために必要となる様々な支援を行います。



### 後継者人材バンクのメリット

#### 創業希望者のメリット

- 販売先（顧客）や仕入先、店舗等の経営資源を引き継ぐため、創業時のリスクを低く抑えることができます。
- 地域における知名度や経営ノウハウ、代々育まれてきた知識など、目に見えない資産を引き継ぐことができます。

#### 後継者不在の事業者のメリット

- 先祖代々承継してきた事業を絶やすことなく、次世代に引き継ぐことができます。
- 事業の存続を望む従業員や取引先、地域からの期待に応えることができます。

#### 【後継者人材バンクの注意点】

- ※当事業は、後継者不在の事業主の経営者候補として、起業家を引き合わせるものであるため、従業員としての雇用の斡旋を行うものではありません。
- ※創業希望者からの登録申し込みは、原則として連携する創業支援機関からの紹介とさせていただきます。
- ※登録していただいた場合でも、引き合わせまでに長期間要したり、希望条件に合致する引き合わせが実現できないケース等があることを、予めご了承ください。

**福島県事業引継ぎ支援センター**  
郡山市清水台1-3-8 郡山商工会議所会館 403  
024-954-4163

●チャレンジショップ

・既存の建物内を小分けにし、安い家賃で出店できるような取り組みを行う。

**チェンバおおまちチャレンジショップ**

**自分のお店を持ちたい！  
自分の作品を販売したい！  
夢に向かってチャレンジしたい方！  
「はじめの一步」を応援します！**

チャレンジ  
ショップ  
出店者  
募集

**チェンバおおまち チャレンジショップ**



**中小企業診断士の  
コンサルティングで  
サポート!** (月2回以上)

- 卒業後の独立開業
- 顧客管理方法
- ディスプレイ方法
- マーケティング etc



チェンバおおまち 1階 上段①～⑥ブース  
1区画: 2.5m×2.5m 月額**15,000**円(税別)  
※水道光熱費・共益費込み、敷金等不要



**募集概要**

- 出店資格 / 18歳以上で創業意欲にあふれる方
- 出店期間 / 原則1年以内で店相談(最大1年6か月まで更新可)
- 店舗内容 / 1店舗につき2区画まで借りることが可能
- 出店業種 / 小売・サービス業(飲食店不可)
- 出店場所 / チェンバおおまち 1F(大町4-15)
- 定休日 / 日曜日及び祝日の月曜日
- 営業時間 / 午前10時～午後7時まで
- その他 / 原則1日6時間以上、週4日以上営業可能な方

より利用しやすくなりました



**卒業生の声**

**自分の経験と能力を活かして  
ステキな人脈が広がる**

スリムケア整体  
**鈴木 梨沙 さん**  
(平成29年6月卒業)



チャレンジショップの良い点は、自分の考えを自由に表現できること、自分のスキルを最大限に活かし、試すことができること、ここでのチャレンジは今も私の自信になっており、ここで生まれた人脈は私の宝です。

今話題の筋膜式整体、カイロプラクティックの手技で身体の内側から健康に。  
**スリムケア整体 calme**  
住所: 福島市豊町6-15 ナンジウビル3F東  
☎090-5353-0927

**同じ仲間との情報交換は目標  
達成の励みになった**

ジュエリーショップ  
**川上 晴美 さん**  
(平成30年12月卒業)



長年続けてきた彫金の技術と経験を活かして宝石店を開くのが夢でした。チャレンジショップを知り、気軽に試してみようと思い込んで1年間、コンサルタントの助言や他店舗との情報交換は大変勉強になり、励みにもなりました。

職人が心を込めて制作するジュエリーは、お客様の要望にも応えます。お気軽にご相談ください  
**blue bon bon**  
住所: 福島市宮町2-43  
☎070-4465-8628

**安価な家賃でサービスに集中、  
メリットしかない！**

パーソナルコンディショニング  
トレーニング  
**西内 裕貴 さん**  
(令和元年9月卒業)



アメリカで専攻した技術を提供したい、友人の紹介で知ったチャレンジショップは家賃が安い分サービスや接客に集中でき、立地にも恵まれているので多くのお客様との出会いもあり、最高の場所だと思います。

腰痛や肩こり、パフォーマンスアップを目指すアスリートの身体を地から改善  
**ATHLETE MOVEMENT**  
住所: 福島市三河北町6-20  
☎070-5320-2296

**1日から利用可能!**

**様々な用途で活用できる  
フリースペース もあります**

販売: **1,800**円/1日 展示: **1,000**円/1日(税別)

**応募先・お問合せ**

**株式会社 福島まちづくりセンター**  
〒960-8041 福島市大町4-15 チェンバおおまち 2階  
**TEL 024-522-4841** FAX 024-522-6970  
(平日: 00~17:00)

●ボランティア塾

・引退した元教員などが、矢祭小の児童に勉強を教える場を提供する。



●交流スペース

・地域住民が気軽に集まれ、交流の場となる空間を提供する。



●中心商業地マップ

・東館駅を中心とした中心商業地の散策マップを作成し、情報発信する。



既存の矢祭観光マップ



東館駅周辺のマップを作成

●各個店のデザイン統一

<外観の統一（時間と費用がかかる）>



<「のれん」による統一（比較的早く安価にできる）>



● バナー（旗）の設置による通りの一体感づくり

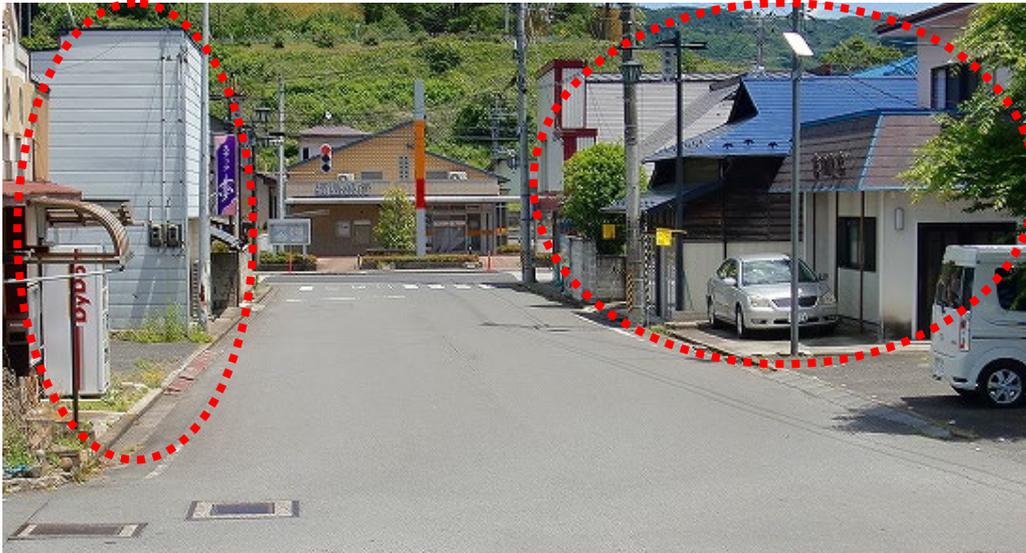


● 国道沿道来客用駐車場案内板イメージ



●駅前通りの賑わいづくり

- ・ 駅舎、ロータリー整備とあわせ、地権者の協力を賜りながら、駅前停車場線の沿道（民地）を華やかなしつらえにすることで中心性を高め、町の魅力向上に努める。
- ・ 例えば、建て替えを行う際には壁面を後退して人が溜まれるスペースを提供してもらったり、住居は2階にして1階は店舗にするなど、有志を通じて地権者への働きかけを行う。

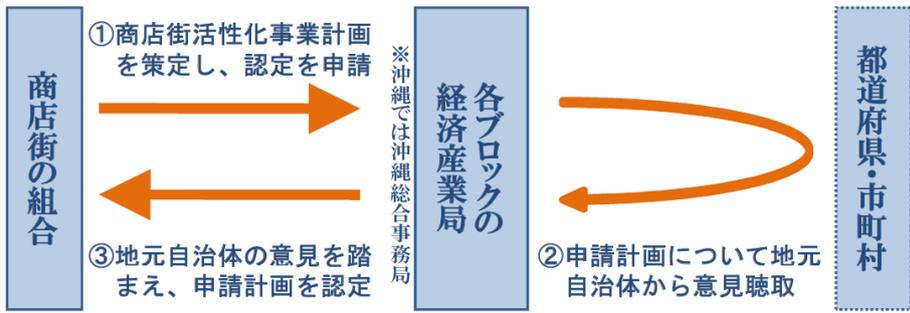


<沿道（民地）の参考イメージ>



(4) 商店街活性化のための支援制度

①国の支援制度

法律名	地域商店街活性化法
所管部署	経済産業省（中小企業庁）
法律の目的	<p>商店街が「地域コミュニティの担い手」として行う地域住民の生活の利便を高める取組を支援することにより、地域と一体となったコミュニティづくりを促進し、商店街の活性化や商店街を担う人材対策の強化を推進する。</p> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ソフト事業も含めた商店街活動への支援を強化</li> <li>○地域のニーズに沿った空き店舗利用を支援</li> <li>○商店街の意欲ある人材を育成・確保</li> <li>○関係省庁・地方公共団体と連携した支援</li> </ul> </div>
制度概要	<p>商店街が、地域住民の生活利便の向上や住民間の交流などの地域住民のニーズを踏まえて実施するソフト事業も含めた事業に対して、法律の認定に基づき各種支援が行われる。<u>商店街振興組合等は「商店街活性化事業計画（計画期間3年程度）」を作成して法認定を受けると、補助金（中小商業活力向上補助金）等による支援措置が講じられる。</u></p>
事業実施団体	商店街振興組合、事業協同組合、商工会 等
支援策	<ul style="list-style-type: none"> <li>●補助金：補助率最大2／3</li> <li>●税制措置：土地等譲渡所得の1,500万円特別控除 （商店街内の遊休土地の譲渡を促進）</li> <li>●融資関連：市町村による高度化融資の新設、小規模企業設備導入無利子貸付（貸付割合2／3）</li> </ul>
認定スキーム	 <p>※沖縄では沖縄総合事務局</p>

■商店街活性化事業計画の事例

## 商店街活性化事業計画の概要

地 域	福島県会津若松市	認定日	平成28年3月31日
-----	----------	-----	------------

**事業名：「健幸」を核とした神明通り商店街コミュニティ形成、買い物促進事業  
～神明通り商店街一体的整備事業～**

事業者名：神明通り商店街振興組合

事業実施期間 平成28年3月～平成30年12月

### ■商店街活性化事業の概要

住民ニーズや来街者の高齢化を踏まえ、「健康」や「未病」等を軸とするポイント提供やイベントの実施による健幸づくり支援事業、シニアカー無料貸出しや御用聞き等の安心・安全提供事業、空き店舗を活用したコミュニティ施設の整備事業等を実施することで、新たな来街者の滞留を増やし賑わいの創出と交流人口の増加を図る。

### ■商店街活性化事業の内容

#### ◆地域住民ニーズ

中心市街地居住者アンケート調査の結果、商店街へのニーズとして、「休憩所や待合室の整備」、「ラウンジ・ベンチの設置」、「イベントの充実」、「気軽に入れる店、中高年向けの店」などの要望が多かった。また、高齢者向けに行った調査では、「介護予防に関する事業の充実」、「高齢者が生きがいを持てるような活動機会・公共施設の充実」などを求める声が多かった。

#### ◆実施計画の主な内容

##### ①健幸づくり支援事業

コミュニティ施設を拠点とし、中心市街地や商店街内でのウォーキングを実施し、参加者に「健幸ポイント」を付与し、商店街の買い物に活用できることとする。また、コミュニティ施設内に健康・予防・延命機器を設置するとともに、個別健康プログラムの提供や健幸イベント等を行う。

##### ②安全・安心提供事業

足腰等に不安がある高齢者に気兼ねなく買い物をしてもらうため、シニアカーの無料貸出しを行う。また、買い物御用聞きサービスや年金支給日に合わせたお買い得市の実施、見守りカメラや、プランター・ベンチ等を設置する。

##### ③地域コミュニティ形成事業

商店街の空き店舗を改修し、健康・予防・延命機器の設置や個別健康プログラム提供を行う拠点とするとともに、子育て世代の交流スペース、多世代向けイベントスペースとする。

##### ④お店の魅力創造事業

繁盛店づくりのための研修、商店主や後継者の育成事業を行う。

### ■商店街活性化事業計画の目標(定量的目標)

- ①歩行者通行量を事業最終年度までに+3%程度の増加を目指す。  
(平成26年 13,206人→平成30年 13,580人)
- ②売上高を事業最終年度までに+3%程度の増加を目指す。  
(平成26年 908,344千円→平成30年 940,604千円)

【神明通り商店街】



【イベント時の様子】



## ②福島県の支援制度

制 度 名	活力ある商店街支援事業（空き店舗対策）												
所 管 部 署	福島県商業まちづくり課												
制度の目的	居住人口の減少、空き店舗の増加等により空洞化が進行している商店街の活性化のため、各商店会等が実施する商店街の魅力向上を図る事業に対し市町村を通して支援する。												
制度概要	<p><u>商店街の空き店舗について、店舗やその他商店街の魅力向上に寄与する施設として活用する場合の賃借料を補助。</u></p> <p>※事前に作成する「空き店舗対策全体事業計画書」に基づき戦略的に実施される事業であること。</p> <p>※この事業における「空き店舗」とは、原則として6ヶ月程度営業目的に利用されていない、路面に面した1階の店舗をいう。</p> <p>※業種は原則として中小小売業とするが、商店街の組合等が必要と認めるサービス業（理美容店、クリーニング店、飲食店等）も対象とする。</p> <p>※その他商店街の魅力向上に寄与する施設…映画館、美術館、博物館、アミューズメント施設、カルチャーセンター、ボランティアセンター等</p>												
事業実施団体	商店街振興組合、事業協同組合、任意商店会、商工会、商工会議所、街づくり会社、NPO												
補助事業者	<p>市町村（市町村を通しての間接補助事業）</p> <div style="border: 1px dashed blue; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p style="text-align: center;">空き店舗対策のスキーム</p> <pre> graph LR     A[県] --&gt; B[市町村]     B --&gt; C[商店街の組合等]     C -- 契約 --&gt; D[家主]     C -- 転貸 --&gt; E[店舗入居者]                     </pre> </div>												
補 助 率	<p><u>市町村が同額以上の補助を行うことが条件</u></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">新規創業者</td> <td style="text-align: center;">1年目 4/12</td> <td style="text-align: center;">2年目 3/12</td> <td style="text-align: center;">3年目 2/12</td> <td style="text-align: center;">1,200千円 (月100千円)</td> <td style="text-align: center;">最長3年間</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">一 般</td> <td style="text-align: center;">1年目 3/12</td> <td style="text-align: center;">2年目 2/12</td> <td style="text-align: center;">3年目 1/12</td> <td style="text-align: center;">900千円 (月75千円)</td> <td style="text-align: center;">最長3年間</td> </tr> </table>	新規創業者	1年目 4/12	2年目 3/12	3年目 2/12	1,200千円 (月100千円)	最長3年間	一 般	1年目 3/12	2年目 2/12	3年目 1/12	900千円 (月75千円)	最長3年間
新規創業者	1年目 4/12	2年目 3/12	3年目 2/12	1,200千円 (月100千円)	最長3年間								
一 般	1年目 3/12	2年目 2/12	3年目 1/12	900千円 (月75千円)	最長3年間								
県 内 事 例	<ul style="list-style-type: none"> <li>●会津若松市（空き店舗をカフェとショップの複合店舗に改修）</li> <li>●須賀川市（空き店舗をセレクトショップに改修）</li> <li>●白河市（空き店舗を指圧治療院に改修）</li> </ul>												

### ③町の支援制度

制 度 名	矢祭町商店等改良支援事業
所 管 部 署	事業課産業グループ
制 度 の 目 的	商店主等が行う店舗等の改良を支援することにより、当該商店等の集客力の向上を図るとともに、町民の消費活動を促し、地域経済の活性化を図る。
補 助 事 業 者	町内に住所を有する個人又は町内に事業所を有する法人
補 助 率	町内施工業者が行う工事代金が 50 万円（税込）以上の工事について、10% かつ 20 万円以内
申 請 件 数 (令和 2 年 9 月 末 現在)	平成 28 年度 5 件 平成 29 年度 2 件 平成 30 年度 2 件 令和 元年度 0 件 令和 2 年度 0 件 計 9 件

制 度 名	矢祭町商工業経営合理化資金制度
所 管 部 署	事業課産業グループ
制 度 の 目 的	町内の小規模商工業者を対象に、経営合理化（運転資金・設備資金）に必要な資金を低金利で融資
補 助 事 業 者	矢祭町に 1 年以上居住し、同一事業を 1 年以上営み、町税を完納している商工業者
融 資 概 要	貸付限度額 500 万円 償還期間 5 年以内
申 請 件 数 (令和 2 年 9 月 末 現在)	平成 13 年度 10 件 平成 15 年度 8 件 平成 16 年度 1 件 平成 17 年度 3 件 平成 18 年度 4 件 平成 19 年度 10 件 平成 20 年度 2 件 平成 22 年度 3 件 平成 27 年度 1 件 平成 28 年度 3 件 平成 29 年度 2 件 令和 元年度 1 件 令和 2 年度 1 件 計 49 件

## (5) 商業活性化実現へ向けた取り組み方向 (案)

### ●話し合いの場づくり

- ・「地域おこし協力隊」をはじめとした若い人たちを中心とし、定期的（例えば月1回など）に集まり、情報交換を行う。
- ・協力隊がこれまで行ってきた取り組みやイベントのレビューなども行う。
- ・開催日時を広報で公表し、参加したい一般町民にも数人程度参加してもらう。
- ・目標時期（いつまでに何を実現するか）を設定し、それに向けた話し合いを行う。
- ・話し合った結果については広報に掲載し、広く町民に周知する。



地域おこし協力隊募集イベントの様子

### ●オンラインを活用した情報網の拡大や若い人材の発掘

- ・矢祭町における「地域おこし協力隊」と同じように地域おこし活動を行っている若い団体とのオンラインネットワークを広げ、矢祭町、東館駅周辺に関する活性化のためのアイデアを募ったり、矢祭町で活動したいという若い人材の掘り起こしを図る。
- ・コロナ禍におけるオンラインを活用した最新のコミュニケーションについては、中高年世代ではなかなか主催することが難しいため、「地域おこし協力隊」を通じてそうした活動に詳しい団体に牽引役をお願いすることも考えられる（下記は一例）。



交流カフェ



ゲストハウスブラン  
ぎょう白河 ゲストハウス



食品開発

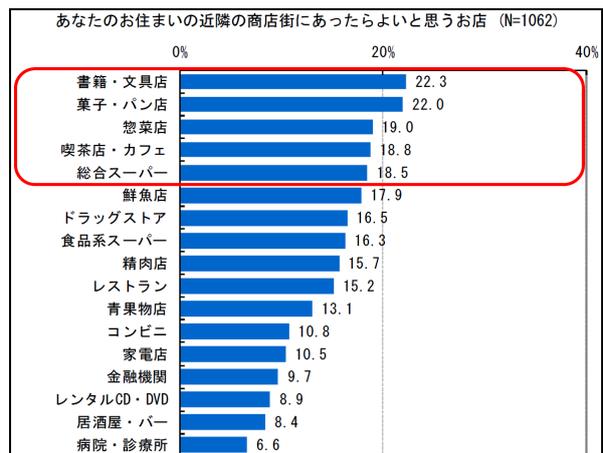


オンラインミーティング

白河市に拠点を置く「一般社団法人未来の準備室」の活動例（理事長は矢祭町出身）  
※写真は公表メディアから抜粋

## ●幅広い意見・アイデアの収集と活用

- 空き店舗の活用においては、アンケートやヒヤリングにより、町内外の消費者から望ましい業種について意見を収集し、その意見にもとづき事業主の募集を行うなど、事業に失敗しない方法を考える。
- WEBアンケートなどのインターネット活用により、低予算かつ幅広い意見の収集を行うとともに、自由意見も求め、町外の人々が東館駅周辺をどのように見ているのかといった情報収集を行い、まちづくりに活かすことも考える。

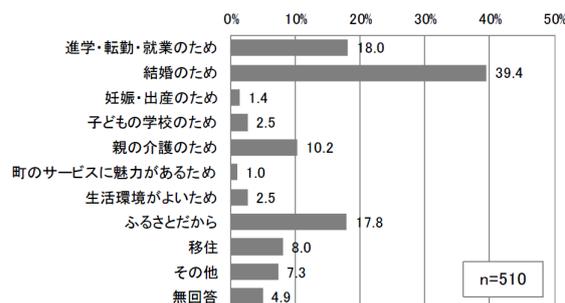


WEBアンケートの事例

- 第6次矢祭町総合計画の策定にあたり実施した町民アンケート結果の活用も考えられる。

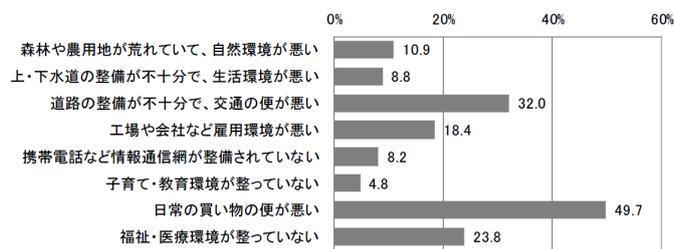
### 問 1-1 矢祭町に転入してきた理由は何か。(複数回答)【転入者限定】

○「結婚のため」が39.4%と最も多く、次いで「進学・転勤・就業のため」が18.0%、「ふるさとだから」が17.8%となっています。



### 問 2-2 矢祭町のどのようなところが「住みにくい」ですか。(複数回答)【住みにくい方限定】

○「日常の買い物の便が悪い」が49.7%と最も多く、次いで「道路の整備が不十分で、交通の便が悪い」が32.0%、「福祉・医療環境が整っていない」が23.8%となっています。



(町民アンケート結果抜粋)

## ●支援制度の積極的な活用

- 行政の支援制度を積極的に活用し、経済面での可能性を追究していく。

## (資料1) 想定概算事業費

### ■ 駅舎建替事業(B案)

(万円)

項目	数量	単位	単価	金額	備考
仮設駅舎設置	1	式		1,000	プレハブ、発券機器等既存利用
既存駅舎解体	100	m2	1.1	110	面積は想定、解体工事相場
駅舎新築	180	m2	60	10,800	
合併処理浄化槽設置	1	式		400	給排水工事込
工事費計				12,310	
調査設計費	1	式		2,462	工事費の20%見込む(小規模の為)
合計				14,772	

注) 用地はJRからの借地を前提とする。

### ■ 駅前広場整備事業

(万円)

項目	数量	単位	単価	金額	備考
路盤撤去	1,040	m2	0.35	364.0	
整地工事	1,040	m2	0.07	72.8	国税庁資料
車道舗装工事	520	m2	0.5	260.0	
歩道舗装工事(透水性平板)	520	m2	0.9	468.0	
排水側溝工事	80	m	0.6	48.0	
照明工事	3	基	100.0	300.0	基数は想定
交通島植栽工事	50	m2	1.0	50.0	
駅周辺案内板	1	基	80.0	80.0	
サークルベンチ等	1	基	50.0	50.0	
土木直接工事費計				1,513	
土木工事諸経費				1,059	諸経费率70%(想定)
調査設計費(現況測量含む)	1	式		1,286	直接工事費+諸経費の50%見込む
合計				3,858	

注) 用地の一部はJRからの借地を前提とする。

### ■ 町道118号線拡幅事業

(万円)

項目	数量	単位	単価	金額	備考
JR用地法面掘削工事	20	m3	0.4	7.0	
整地工事	20	m2	0.07	1.4	国税庁資料
舗装工事	20	m2	0.5	10.0	
排水側溝工事	25	m	0.6	15.0	
擁壁工事	10	m2	7.0	70.0	国税庁資料
土木直接工事費計				103.4	
土木工事諸経費				72.4	諸経费率70%(想定)
調査設計費	1	式		35.2	直接工事費+諸経費の20%見込む
用地費(JR所有地取得)	20	m2	2.0	40.0	地価公示価格
合計				250.9	

### ■ 中央公民館建替事業

(万円)

項目	数量	単位	単価	金額	備考
整地工事	3,000	m2	0.07	210	国税庁資料
中央公民館新築	1,050	m2	30.0	31,500	RC造2階建て
舗装工事	2,000	m2	0.85	1,700	歩道、駐車場(諸経費込)
合併処理浄化槽設置	1	式		400	駐車場内、給排水工事込
既存公民館解体工事	357	m2	1.5	536	解体工事相場
図書館入口改修	1	式		200	想定
公民館跡地駐車場工事	300	m2	0.85	255	諸経費込
工事費計				34,801	
調査設計費(測量、地盤調査込)	1	式		3,480	工事費の10%見込む
合計				38,281	

注) 建設用地追加取得費及び歩行経路整備事業費は別途

総事業費		57,161	万円(税別)
	約	5.7	億

注) 本概算は基本計画水準の精度であり、今後の詳細検討により価格は変動する。

注) 特記なき単価、金額は市場価格及びコンサルタント設計実績等による。

(資料2) 整備スケジュール (案)

■ 東館駅周辺整備スケジュール(目標案)

年度 項目	R2 (2020) (H32)	R3 (2021) (H33)	R4 (2022) (H34)	R5 (2023) (H35)	R6 (2024) (H36)	R7 (2025) (H37)
東館駅舎建替	整備計画	JR協議 基本設計 実施設計	工事	使用開始		
駅前広場整備 町道118号線拡幅	整備計画	JR協議 実施設計 関係機関協議	⇒	工事	供用開始	
中央公民館建替 歩行経路整備	整備計画	⇒	建設委員会 基本計画 用地取得	基本設計 実施設計	工事	工事 使用開始 旧建物解体 図書館改修

注) 町が事業主体となる項目のみ

(資料3) 東館駅周辺まちづくり協議会 委員名簿

※令和2年度(第5回~第8回まちづくり協議会委員)

No.	氏名	役職	備考
1	鈴木通弘	館本区代表	地元関係者
2	伊藤孝一	桃ノ木区代表	〃
3	金澤淳一	石田区代表	〃
4	鈴木創一	矢祭観光タクシー代表取締役社長	交通関連団体
5	小林輝武	公民館運営審議会長	教育関連団体
6	本多春子	スポーツ推進委員会委員長	〃
7	深谷良太郎	体育協会長	〃
8	丸山美佳子	元PTA連合協議会長	〃
9	藤田清	商工会長	産業関連団体
10	増子幸三郎	商工会副会長	〃
11	高信博匡	JA東西しらかわ矢祭支店	〃
12	佐川泉	久慈川第一漁業協同組合長	〃
13	齊藤登	社会福祉協議会事務局長	福祉関連団体
14	佐藤芳則	景観まちづくり会事務局長	その他
15	郡司玄	公募	〃
16	石井章騎	公募	〃
17	青樹雅実	前まちの駅駅長	〃

【東館駅周辺まちづくり協議会開催経緯】

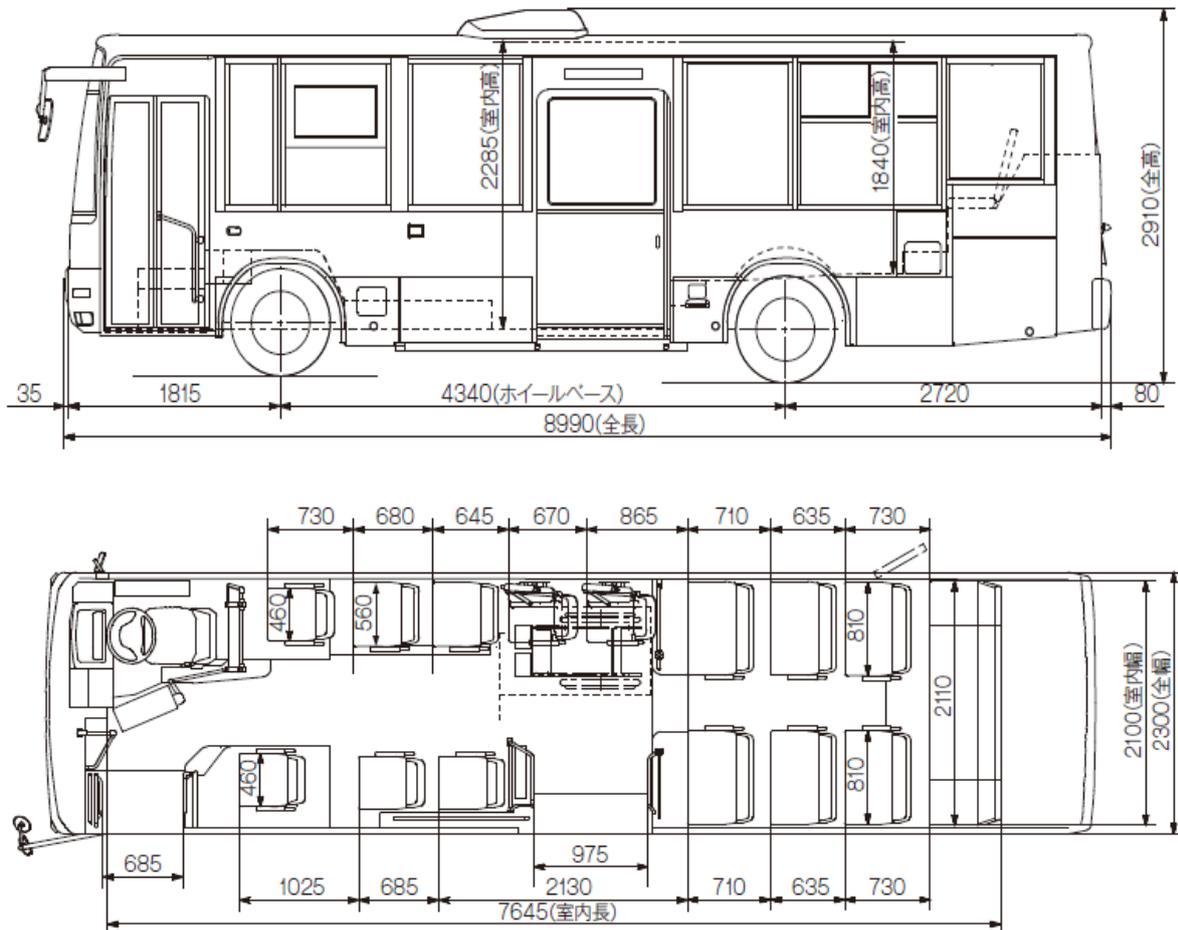
協議会	開催日	主な協議内容
第5回	令和2年9月30日	・東館駅周辺整備計画の検討方針について
第6回	令和2年11月20日	・東館駅周辺整備計画案について
第7回	令和3年1月18日	・東館駅周辺整備計画案のまとめ ・駅周辺商業活性化方策について
第8回	令和3年3月16日	・駅周辺商業活性化方策のまとめ ・整備計画書のとりまとめ

(資料4) 関連資料

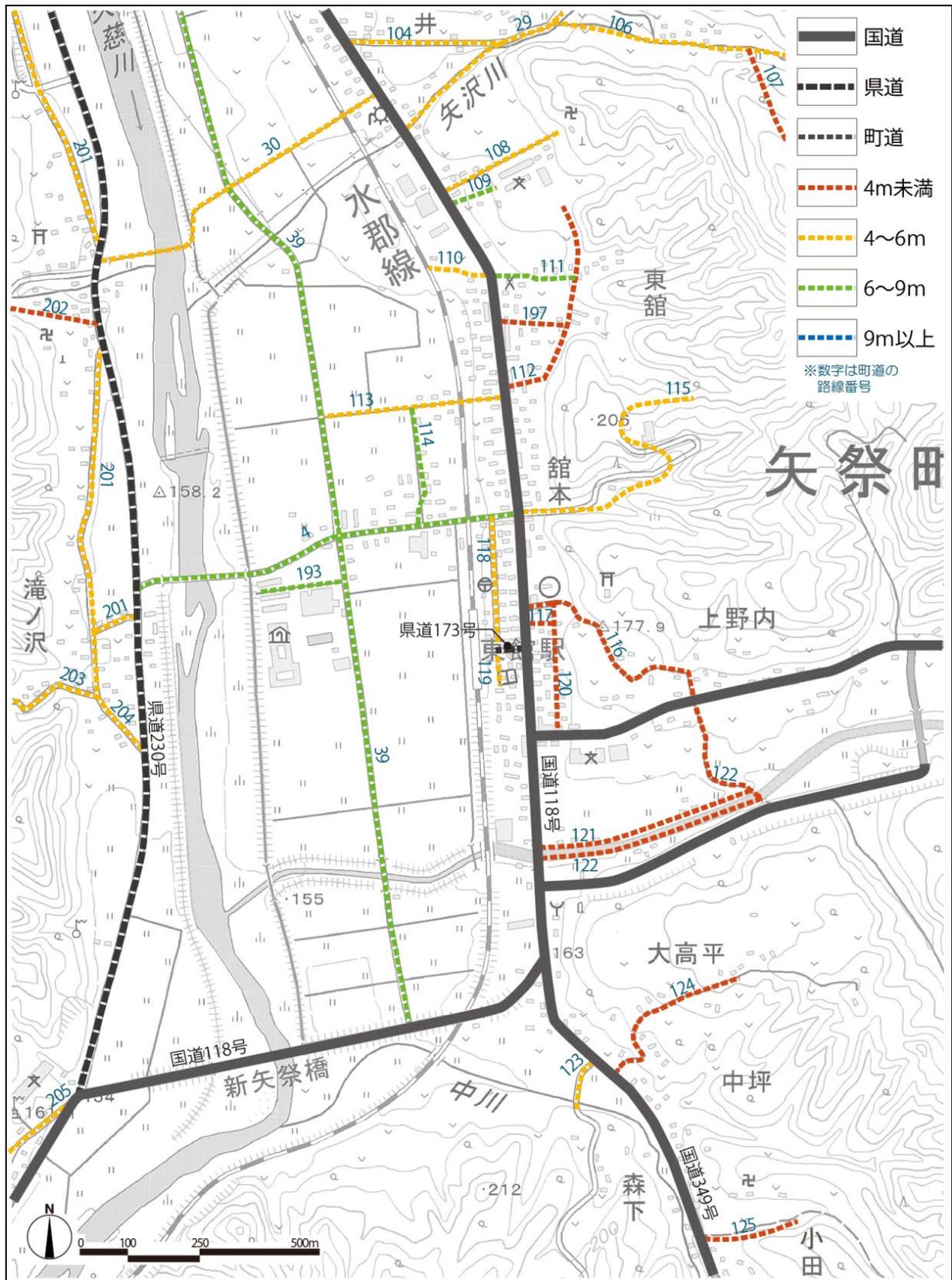
■ 中型路線バス諸元

<三菱ふそう中型バス (全長9m、全幅2.3m、最小回転半径6.7m) >

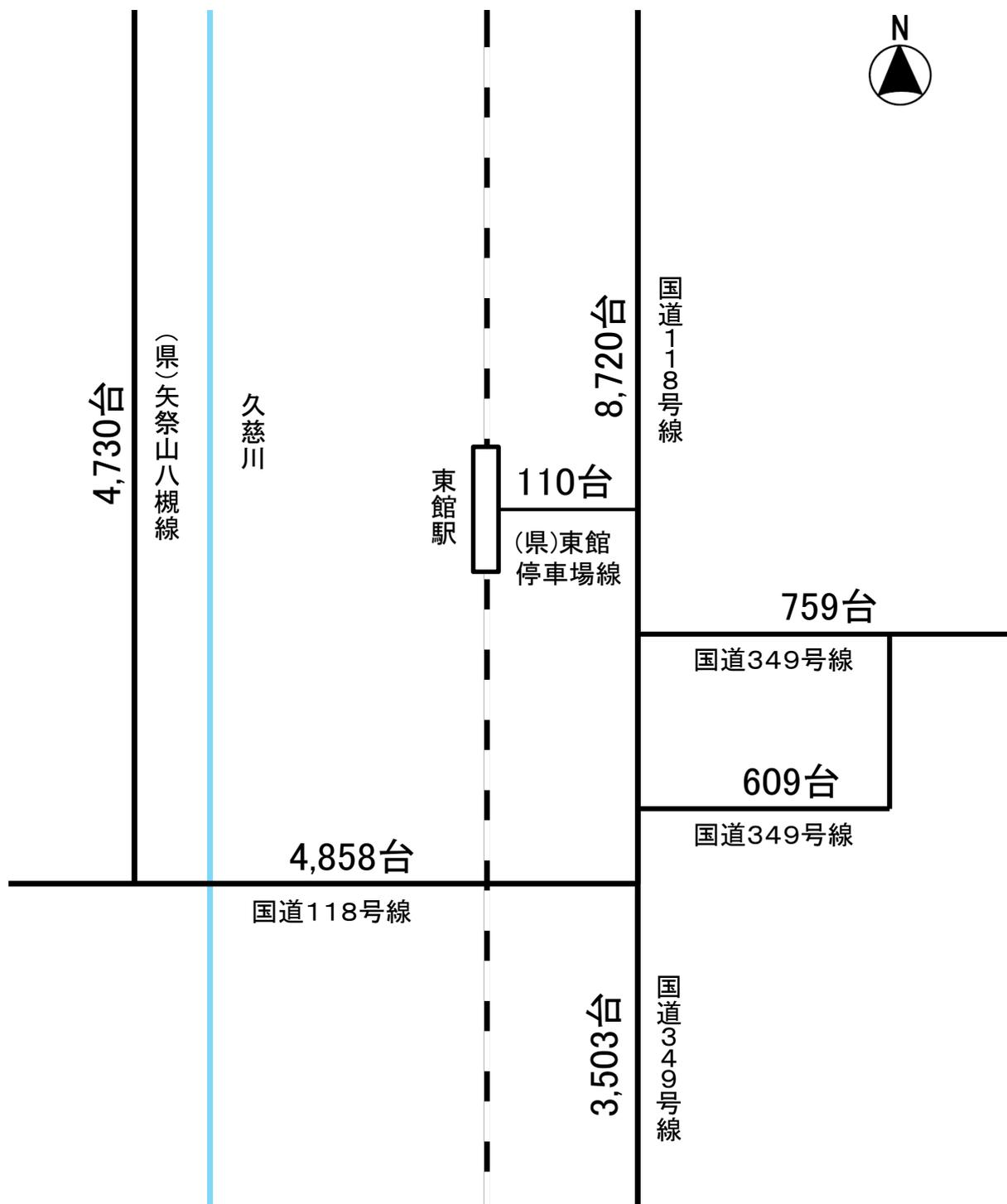
注) 路線バスの外観からメーカーと車種を想定したものである。



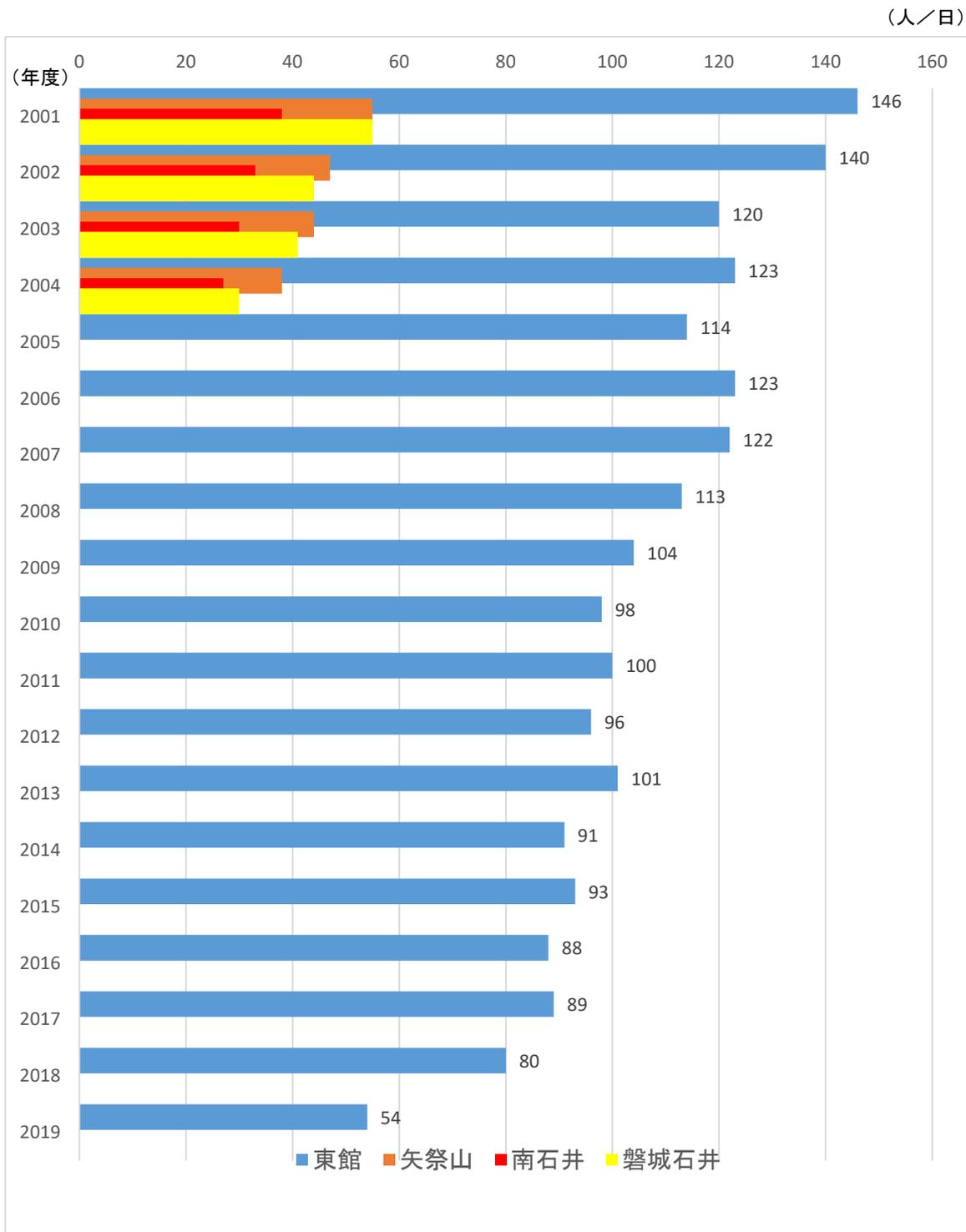
■東館駅周辺現況道路網



■東館駅周辺道路交通量（平成27年道路交通センサス24時間交通量）



■東館駅（及び町内各駅）の1日乗車人員の推移／JR公表資料



■空き店舗活用事例

1	おかず市場（長野県佐久市岩村田本町）
概 要	地元の主婦を中心とし、地場資源を活用した手作りによるお惣菜屋を開店した。



2	地域のコミュニティスペース（長野県佐久市岩村田本町）
概要	地域のコミュニティスペースとして活用、サークルや団体など年間 6,000 人が利用している。



3	チャレンジャーショップ（長野県佐久市岩村田本町）
概要	「手仕事村」と題し、1店舗の中を6区画（2.5坪／区画）に区分して起業家を募集したところ、40人以上の応募があった。1区画の家賃は1.5万円／月。



4	寺子屋塾（長野県佐久市岩村田本町）
概要	「寺子屋塾」と題し、元教師の高齢者をはじめ、地域ぐるみで子供たちの勉強を支援するための場を提供した。



5	高校生あきんど甲子園（長野県佐久市岩村田本町）
概 要	高校生の就業体験、実務経験の場を目的としたチャレンジショップ。高校生が自ら商品の企画、製造、販売など、店舗の運営を行っている。



6	子育てサロン（長野県佐久市岩村田本町）
概要	子育てに悩む世代のための支援施設。ベテラン保育士や専門家が子育て相談に乗ってくれる。買い物ついでに気軽に立ち寄れる井戸端会議の場でもある。



7	チャレンジショップ“56un”（大阪府枚方市）
概要	東海道 57 次 56 番目の宿場町「枚方宿」で、再び枚方宿の賑わいを取り戻すためのチャレンジショップを展開した。店舗は 1 日単位で貸し出している。



8	みんなの広場「四国中央ドットコム」(愛媛県四国中央市)
概要	1階のコミュニティスペースでは、高齢者向けのパソコンクラブや手芸サークル等の活動に利用され、2階の託児室には保育士3名が常駐し、読み聞かせ、ベビーマッサージ等の各種イベント、育児相談や低料金での一時預かりサービスを実施。市内外から毎月1,000人以上の利用がある。



9	まちなか縁側プロジェクト（北海道芽室町）
概 要	旧衣料品店と携帯電話ショップだった空き店舗を「リビング café ENGAWA」「マルチスペース縁側ひろば」として、オープンさせた。20名ほど座れるテーブルやソファを備え、各種団体のイベントスペースとして利用されている。



10	福島応援館（東京都立川市）
概要	商店街振興組合が被災地支援の一環として福島のアンテナショップをオープンした。「福の鳥プロジェクト」が出店企業や品揃えの協力をする事で、共に福島の正しい情報発信と県産品の販路拡大に努めることとなった。



■商店会を中心とした来街者を増やすための方策事例

1	旭川平和通三和商店街振興組合		
商店会名	旭川平和通三和商店街振興組合	加盟店数	23 店
所在地	北海道旭川市（旭川駅前の緑橋通）		
課題事項	北海道第2の都市として発展を遂げてきた旭川市において、大型商業施設の相次ぐ出店、近隣の文化ゾーンも人気であったが、近年は車社会の進展や消費者ニーズの多様化等により中心商業地としての求心力が低下しつつあり、老舗の大型店の閉店なども相まって、空洞化が大きな課題となっている。		
取組内容	<p>これまで取り組んできた各種イベント事業を再構築した。</p> <p>①一週間にわたり夜の商店街をPRし、約2,000人を集客。</p> <p>②市内の6つのアマチュアバンドが生演奏を提供し、約2,000人を集客。</p> <p>③鉄製彫刻へのイルミネーション装飾を施し、約300人/日を集客。街区内のシンボルトワーとして好評を得た。</p> <p>④市内農家と連携し早朝収穫した農産物を朝市で販売しPRに成功。すべてのイベントにおいて、かつてない盛り上がりを見せた。</p>		
効果	歩行者通行量は200人/日→250人/日と上回り、空き店舗数は6店→4店と、3分の1減の目標を達成した。		



2	<b>大田原商店連盟</b>		
商店会名	大田原商店連盟	加盟店数	47 店
所在地	栃木県大田原市（東北本線西那須野駅から 3 km 離れた中心市街地）		
課題事項	大田原藩の城下町であり旧奥州街道の宿場町として栄えた大田原市は、戦後宇都宮以北の政治・経済の中心地として発展してきた。その中心として 6 商店会が連続して存在する商店連盟は、戦後のモータリゼーションによる環境変化により、消費者が環状線の大型店でストップし、中心にある 6 商店会方面への客足が激減した。		
取組内容	<p>①「賑わいフェスタ」と称し、<u>レシートまつり</u>を開催。何度でも参加できるガラポン抽選を設け、販売力向上に成功。</p> <p>②「サウンドクロス in 大田原」として商店街に 3 ヲ所のステージを配し、<u>軽音楽の生演奏を実施</u>。心地よい空間が集客力向上に繋がった。</p> <p>③HPにて定期的に情報を発信することにより、タイムリーな情報が提供され顧客の定着とリピーター力に繋がった。</p> <p>④<u>一店逸品お店回りツアー</u>（街歩きをしながら街の歴史を聞いたり、店主のこだわりの逸品を見たり、味わったりして、街中の魅力を再発見する。食事&amp;ガイド付き/参加費 1,500 円）を毎年実施している。</p>		
効果	歩行者通行量は平日：642 人/日→920 人/日、休日：727 人/日→993 人/日と、確実に増えた。		



3	アサヒ商店街振興組合		
商店会名	アサヒ商店街振興組合	加盟店数	約 100 店
所在地	東京都台東区（東京メトロ日比谷線南千住駅南口から約 600m）		
課題事項	東京都台東区の北東に位置し、周辺には平賀源内の墓や、新田義貞が戦勝祈願をしたことに由来する玉姫神社など数多くの史跡を有する、下町の雰囲気は今に伝える街である。近年は、東京スカイツリーの開業とともに周辺の商業環境も変化しつつあることから、商店街としても新たな誘客のための環境素材等の創出が必要となっている。		
取組内容	<p>台東区の地場産業であり、日本固有の生産量を誇る靴に着目。毎年玉姫神社の境内で開催される靴の大バザールに合わせ、<u>802 人が一斉に靴磨きに挑むイベント「靴みがき世界一への挑戦（多人数が一斉に5分間靴みがきをする人数を競うもの）」</u>を開催した。</p> <p>当日は、お揃いのTシャツを着た参加者 802 名が、商店街の通り約 300m にわたってずらりと並び、大太鼓の合図で一斉にスタート。参加者が履いてきた自分の靴をみがいた。結果は 800 名が成功し、<u>ギネスの公式認定者から認定証が理事長に授与</u>された。因みにこれまでの記録は、アラブ首長国連邦の 451 名とのこと。</p>		
効果	<p>イベント当日は <u>1,200 人を超える見物客</u>も集まり、盛大な催しとなった。</p> <p>新聞記事により商店街が一躍有名になり、人々の注目を集め、来街者の増加にも結び付きつつあり、関係者は大きな手応えを感じている。</p> <p>本イベントには市民靴メーカーをはじめ、町会、信金、学校や浅草商店連合会も協力。挑戦者 800 名の 7 割近くを市民住民が占め、幼稚園児や小学生もバンド演奏で挑戦者らを応援。さらに翌 23～24 日には、商店街も協賛しての靴の大バザール「<u>靴のめぐみ祭り市</u>」も開催するなど、「今後も市民靴メーカーや住民と商店街が結束して、”靴みがき世界一の街”として盛り上げたい」考え。</p>		



4		高山市商店街振興組合連合会	
商店会名	高山市商店街振興組合連合会	加盟店数	9組合（400名）
所在地	岐阜県高山市（中心市街地）		
課題事項	<p>岐阜県高山市の市街地の中心部である鍛冶橋交差点から、東西南北に広がる7つの商店街振興組合と近隣の2つの商店街振興組合で構成。</p> <p>現在、市街地の空洞化、店主の高齢化等に伴う後継者問題や、店舗の終業時間が早まり来街する動機づけも弱くなっており、にぎわいのあるまちづくりへの取組が急務となっている。</p>		
取組内容	<p>岐阜県内では初めての取組である「<u>まちゼミ</u>」を1カ月間で46講座開催。講師は<u>商店街の店主等が担当</u>し、それぞれの業種の専門分野に因んだ内容の講義を行ない、参加者との交流を深め、各商店のファンを増やしていくことを狙った。「意外と知らない菓の飲み方、飲み合わせ」「フルーツカッティング」「飲み比べ『急須で違う』うまいお茶」等多彩な内容で<u>276名の受講</u>があった。</p>		
効果	<p>46講座を開催、定員を上回る応募（参加者は定員の関係で276名）があった。そのため定員に漏れた応募者を対象に、独自でゼミを開いた店もあるほど好評を博した。歩行者通行量は<u>6,270人/日→6,411人/日</u>と増加した。</p>		

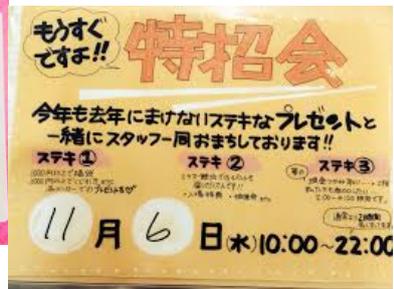


5	<b>桑栄メイト共同組合</b>		
商店会名	桑栄メイト共同組合	加盟店数	69 店
所在地	三重県桑名市（JR近鉄桑名駅前）		
課題事項	三重県桑名市の近隣型商店街で、JR及び近鉄の桑名駅から徒歩数分の位置にある。従来は、典型的な駅前商店街として賑わっていたが、モータリゼーションの進展、高速バスの普及等により駅前を含む中心商店街の空洞化が進んでいる。併せて店舗等の老朽化や経営者の高齢化による後継者問題が大きな課題となっている。		
取組内容	毎年10月に「くわなエキトピアまつり」を開催するほか、「くわな野音祭」や「よさこい舞踏祭」を実施してきたが、 <u>ややマンネリに陥っていた</u> 。そこで今回は「 <u>ご当地キャラクター大集合</u> 」や市民名産品の「 <u>ものづくり体験教室</u> 」など、子供から大人まで楽しめる盛りだくさんのイベントを企画。特に、三重県鈴鹿市、愛知県岡崎市をはじめとする <u>15 地方自治体との連携</u> により、ご当地の“はまぐり娘”をはじめとした“ゆるキャラ”が集合した「ご当地キャラクター大集合」は会場全体を盛り上げた。		
効果	雨天の中、 <u>2日間で例年より多めの約1万5千人の来場者</u> があった。		



ミニチュア椅子づくり	光る団子づくり	ウェルカムボードづくり
オリジナルプレートづくり	フラワーアレンジメント	恐竜・鬼瓦づくり

6		福井駅前商店街振興組合	
商店会名	福井駅前商店街振興組合	加盟店数	65 店
所在地	福井県福井市（JR北陸本線福井駅前）		
課題事項	北陸の県庁所在地の駅前商店街。地域というより県の顔ともいえる商店街で、衣料品やその他小売り、飲食店等約 100 件が軒を並べる広域型商店街。 駅前再開発などの集中的な工事によって、ハード整備が一気に進んだものの、郊外へのショッピングセンター進出などの影響もあり、商店街への客足は遠のくこととなった。		
取組内容	来街者数の減少傾向を挽回すべく「 <u>えきまえ特招会</u> 」と銘打って、イタリア料理の販売・料理教室、イタリアミュージックや路上パフォーマンス等を取り入れた「 <u>イタリア市</u> 」、フルーツをテーマに芸術体験教室を取り入れ、生鮮野菜の販売も行った「 <u>フルーツマーケット</u> 」、周辺のパン屋さんの協力を得て、限定品販売も組み入れて実施した「 <u>パンまつり</u> 」等のイベントを開催。		
効果	歩行者通行量は <u>5.9%増</u> の 7,525 人に、空き店舗も <u>9 軒から 8 軒に減少</u> した。		



7	隅田中央商店街振興組合		
商店会名	隅田中央商店街振興組合	加盟店数	約 40 店
所在地	和歌山県橋本市隅田町		
課題事項	和歌山県の高野山の麓に位置する店舗数約 40 の地域型商店街。近年は、車に乗れない高齢の顧客が近県大都市に移り住むなど顧客の流出が増え、商店街を取り巻く状況は一段と厳しさを増している。		
取組内容	医師や管理栄養士等を招いての「いきいき健康長寿セミナー」を定期的開催するほか、 <u>近隣の歴史や観光資源を活用した「いきいき健康長寿ウォーク」等を開催。</u> 地域の人の健康づくりと商店街活性化の両面作戦を展開している。		
効果	歩行者通行量は <u>25%ほど増えて 100 名を超えた</u> ほか、空き店舗数も 3 軒から 2 軒に減少した。		



8	大洗町商店街		
商店会名	大洗町商店街	加盟店数	約 175 店
所在地	茨城県大洗町		
課題事項	<p>大洗町商店街は、大洗町の全商店街（宮下・東町・曲がり松・新町・通り町・永町・新道・髭釜・大貫商店街）の総称である。大洗町の中心部に位置する全長約 4 km に及ぶ商店街であるが、郊外の大規模店舗への買物客の流出や、高速道路の充実により日帰り圏が拡大したことによる宿泊客の減少を如何に食い止めるかも課題となっている。観光地という特異性を有しているため、宿泊施設への商品販売も売り上げの大きなウエイトを占めている。</p>		
取組内容	<p><u>大洗町を舞台にした人気アニメ「ガールズ&amp;パンツァー」(ガルパン)を一つの起爆剤としてまちの魅力づくりに参画している。具体的には、ガルパン登場人物の等身大パネル全 56 体)を設置した「ガルパン街なかかくれんぼ」やクイズラリー、スタンプラリー等を実施し、全国のアニメファンの誘客に努めている。</u></p> <p>また、曲がり松商店街で実施してきた 100 円商店街について、隣接する永町・髭釜商店街も新たに加え、商店街が一体となった取組への相乗効果を創出し、さらには、<u>カジキマグロを使った新たな町の特産品（料理）開発も行っている。</u></p>		
効果	<p>店主たちもファンと一緒にガルパンを楽しみ、積極的に交流を図ってきた結果、<u>多くのファンが商店街のファンとなり、ファンがイベントを手伝ったり、企画から関わったりするなどの波及効果も出ており、移住するファンもいる程である。</u></p> <p>また、アニメファン以外にも商店街をもっと知ってもらおうと<u>店主自らのパネルを各店舗前に飾り、本日のおすすめや自店のPRなどを書き込み、来店客とのコミュニケーションツールとして役立てている。事前に店主の顔を知ることにより、来店時の会話のきっかけを促す試みである。</u></p> <p>各商店街、茨城県、大洗町、大洗町商工会、大洗観光協会、鹿島臨海鉄道、茨城交通、ボランティア等、様々な団体が連携し取り組んでいる。また、商店街活性化施策の企画については、各商店街の若手が中心となり、そこに町や商工会の職員も一緒になって取り組んでいる。</p>		



9	横川商店街振興組合		
商店会名	横川商店街振興組合	加盟店数	68 店
所在地	広島県広島市西区横川町		
課題事項	<p>商店街利用者の減少や、経営者・地域住民の高齢化から将来の街のあり方に不安と課題を抱える中、市民住民等にニーズ調査を実施したところ、文化・スポーツ等の発表や地域住民の交流促進、地域活動を行う場を望む声が多く寄せられた。このことから、地域住民が日常的に出会い交流できる場の提供と、商店街の特色を活かした賑わい創出により、幅広い世代を巻き込んだコミュニティの形成・再構築を図り、地域の利便性・魅力と集客力向上につなげることが重要と位置付けた。</p>		
取組内容	<p>地域商店街活性化法に基づく活性化計画を策定。これに基づき<u>地域のシンボルである映画館「横川シネマ」を映像配信の他、様々なサークル活動・スポーツイベント等での多目的利用、地域住民の休憩・交流の場として整備した。</u>また、商店街ビルの一室及び<u>空き店舗をギャラリーやアート教室等のレンタルスペースとして活用しており、現在3名の若者が創作活動の拠点として活動している。</u>また広島県女子サッカー協会からの呼掛けで、トップリグ入りを目指す女子サッカーチーム「アンジュヴィオレ広島」をNPOが主体となり起ち上げ、組合員が選手の雇用や活動支援を行っている。</p>		
効果	<p>映画館やギャラリー等の施設は、地域の利便性・魅力向上に加えて、<u>スポーツ・アートをキーワードとした商店街を特徴づける分野でのイメージ強化と、商店街のファン獲得につながっている。</u></p> <p>効果測定については、通行量調査や売上高把握に加え、施設内に利用者アンケートを常設することで日常的にニーズ把握を行い、日々の運営改善に活かしていくこととしている。また、NPO法人広島横川スポーツカルチャー・クラブ、横川創荘及び地域の関係団体と連携し、企画・運営に参加・協力を得て事業を進めており、地域住民のニーズ把握と、日々運営の改善を図っている。</p>		



10	高松南部商店街新世代協議会（NASAP）		
商店会名	高松南部商店街新世代協議会（NASAP）	会員数	30名
所在地	香川県高松市南新町		
課題事項	高松南部商店街新世代協議会（New Age of Southern Area Party）は、南部3町商店街の <u>店舗の後継者であるコアメンバー十数名と、まちづくりに関心がある若者、商店街を愛する若者が参加した平成24年に設立された組織である。</u> 高松市の顔となっている高松中央商店街は、都会的な北部エリアと、下町らしさが残る南部エリアから構成されている。南部3町商店街は、県内唯一の私鉄ターミナル駅が隣接していることもあり、 <u>通勤、通学目的の来街が多いことや学生・お年寄りなど、車に乗らない世代の来街が多いことが特徴であるが、子育て世代を郊外型大型店に奪われており、対応が課題となっている。</u>		
取組内容	NASAPでは「 <u>親子で楽しめる商店街</u> 」をテーマとして「商店街親子DAY」をスタート、平成25年には、第1回商店街親子DAYとして、 <u>不要になったおもちゃを持ち込んだり職業体験をしたりしてポイントを貯め、好きなおもちゃと交換できるイベント「かえっこ商店街2013」を実施した。</u>		
効果	<p>普段は少ない親子連れが多数来街し、<u>2日間で1万5千人を集めるなど大盛況であった。</u>翌年の「かえっこ商店街2014」も大盛況となり、南部3町の恒例行事として<u>定着しつつあるとともに、新たな顧客獲得に貢献している。</u></p> <p>NASAPでは「<u>かえっこ商店街</u>」を一過性イベントで終わらせないため、参加者のみならず商店街の店舗にもアンケート調査を行い、改善に努めている。また、参加者を中心にパパママネットワークを構築し、パパママ同士の交流会や、商店街との意見交換会を開催しており、「親子で楽しめる商店街」づくりを進めている。</p> <p>平成26年には、（株）全国商店街支援センターの支援により、<u>NASAPと市民鉄道会社や市の若手職員を中心とした「未来会」が発足し、商店街のビジョンづくりのワークショップ、発表会を行うなど、新たな活動もスタートしている。</u></p>		



我々は高松南部商店街を盛り上げる新世代協議会[NASAP]です!

東館駅周辺整備計画

令和3年3月

<編集・発行>

矢祭町 自立総務課 企画財政グループ

TEL 0247-46-4579

FAX 0247-46-3155

E-MAIL [kikakuzaisei@town.yamatsuri.fukushima.jp](mailto:kikakuzaisei@town.yamatsuri.fukushima.jp)